

令和8年度

工 事 仕 様 書

国補


工 事 名	(仮称) 市道1-30号線橋下部工 (R7線) 工事
-------	----------------------------

工 事 場 所	春日部市内牧地内
---------	----------

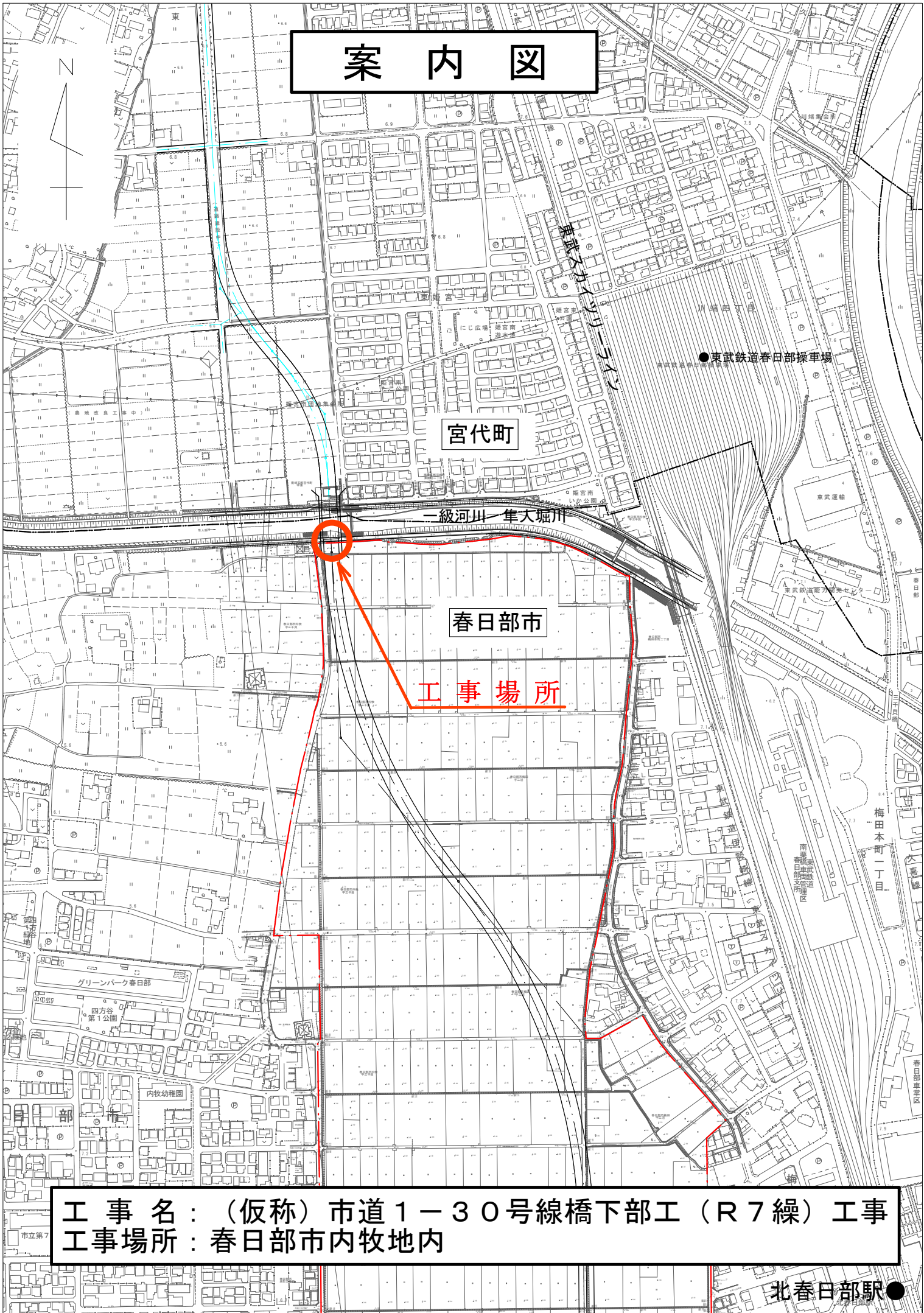
路 河 川 名 称	一級河川隼人堀川
-----------	----------

事 業 名	市道1-30号線整備事業
-------	--------------

工 事 大 要	
---------	--

A1 橋台基礎杭工 N=8本  
A1 橋台躯体工 N=1式

# 案内図



工事名：(仮称)市道1-30号線橋下部工(R7線)工事  
工事場所：春日部市内牧地内

北春日部駅 ●

変更理由					
備考					
地区	( 0001 ) 県南	労務費補正	1.02	機械経費(賃料)補正	1.00
単価適用年月	( R0805 ) 令和08年05月				
工期	当初	自		至	令和 9年 3月 24日
		日数			
	変更			至	
経費適用年月	令和08年05月				
主たる工種	河川・道路構造物工事				
施工地域	適用しない				
設計	当初金額		変更金額		
	工事価格				
	消費税相当額				
	合計				
請負	工事価格				
	消費税相当額				
	合計				
	請負増減額				
週休2日区分	閉所型 完全週休2日(土日)				

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
道路新設・改築					式			
				1				
_ 橋梁下部					式			
				1				
_ _ 橋台工					式			
				1				
_ _ _ 橋台躯体工					式			
				1				
_ _ _ _ コンクリート					m3			第1号一位代価表
				218				
_ _ _ _ 型枠					m2			第2号一位代価表
				230				
_ _ _ _ 鉄筋(D25)					t			第3号一位代価表
				3.87				
_ _ _ _ 鉄筋(D22)					t			第4号一位代価表
				0.02				
_ _ _ _ 鉄筋(D19)					t			第5号一位代価表
				5.59				
_ _ _ _ 鉄筋(D16)					t			第6号一位代価表
				4.13				
_ _ _ _ 鉄筋(D13)					t			第7号一位代価表
				0.80				

## 本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
----	均しコンクリート				m3			第8号一位代価表
				7				
----	均しコンクリート型枠				m2			第9号一位代価表
				4				
----	足場工				掛m2			第10号一位代価表
----	支保工				空m3			第11号一位代価表
----	箱拔				m			第12号一位代価表
				9				
----	橋台付属物設置工				本			第13号一位代価表
				4				
---	基礎杭工				式			
				1				
----	場所打杭				本			第14号一位代価表
				8				
----	残土等処分				m3			第15号一位代価表
				300				
----	Co殻運搬処分				m3			第16号一位代価表
				3				
----	鉄筋(D32)				t			第17号一位代価表
				20.43				

## 本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
-	-	-	鉄筋(D25)		t			第18号一位代価表
				7.65				
-	-	-	鉄筋(D16)		t			第19号一位代価表
				7.44				
-	-	-	補強リグ設置		式			第20号一位代価表
				1				
-	-	-	作業土工		式			
				1				
-	-	-	盛土		m3			第21号一位代価表
				60				
-	-	-	床掘り(掘削)		m3			第22号一位代価表
				620				
-	-	-	埋戻し		m3			第23号一位代価表
				440				
-	-	-	土砂等運搬		m3			第24号一位代価表
				130				
-	-	-	基面整正		m2			第25号一位代価表
				70				
-	-	-	仮設工		式			
				1				
-	-	-	土留・仮締切工		式			
				1				

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
-	-	-	鋼矢板賃料		枚			第26号一位代価表
				138				
-	-	-	切梁・腹起し		t			第27号一位代価表
				15.4				
-	-	-	H鋼山留材賃料		式			第1号内訳書
				1				
-	-	-	鋼矢板圧入		枚			第28号一位代価表
				138				
-	-	-	鋼矢板引抜		枚			第29号一位代価表
				138				
-	-	-	圧入機据付・解体		回			第30号一位代価表
				1				
-	-	-	舗装版切断 15cm以下		m			第31号一位代価表
				7				
-	-	-	舗装版破碎 15cm以下		m2			第32号一位代価表
				70				
-	-	-	濁水運搬処理		式			第33号一位代価表
				1				
-	-	-	殻処分 (AS)		m3			第34号一位代価表
				4				
-	-	-	作業ヤード整備工		式			
				1				

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
-	-	-	敷き鉄板賃料		枚			第35号一位代価表
				100				
-	-	-	敷き鉄板設置		m2			第36号一位代価表
				930				
-	-	-	盛土		m3			第37号一位代価表
				90				
-	-	-	【交通誘導警備員】		式			
				1				
-	-	-	【交通誘導警備員】		式			
				1				
-	-	-	【交通誘導警備員】		式			
				1				
-	-	-	交通誘導警備員B		人日			第38号一位代価表
-	-	-	直接工事費		式			
				1				
-	-	-	共通仮設費計		式			
				1				
-	-	-	共通仮設費(積分)		式			
				1				
-	-	-	運搬費		式			
				1				

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分 工種 種別 細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
— — — 重建設機械分解組立輸送費	1	回			第9501号一位代価表
— — — 仮設材運搬費	162.4	t			第9502号一位代価表
— — — 仮設材運搬費	160.4	t			第9503号一位代価表
— — 技術管理費	1	式			
— — — 土質等試験費	1	式			第9504号一位代価表
— — 共通仮設費（率分）	1	式			
— 純工事費	1	式			
— — 現場管理費	1	式			
— 工事原価計	1	式			
— — 一般管理費等	1	式			
工事価格	1	式			

## 本 工 事 費 内 訳 書

工事区分 工種 種別 細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
消費税相当額		式			
	1				
工事費合計		式			
	1				

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額、労務管理費、安全訓練等に要する費用等）が必要であり、本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

使用機械の機種・規格及び施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において任意で定め施工すること。ただし、使用機械は、排出ガス対策、低騒音・低振動型建設機械を原則とし、機種や規格については、施工計画書等に明記すること。

経 費 根 拠 書		
項 目	内 訳	率 / 金額
◆経費計算情報		
経費適用年月	令和08年05月	
主たる工種	河川・道路構造物工事	
施工地域	適用しない	
除雪工事補正	補正なし	
前払金支出割合	35%を超え40%以下	
契約保証の方法	金銭的保証	
工場管理・間接労務	計上しない	
間接工事费率補正（任意乗算補正）		
共通仮設费率補正	1.02	
現場管理费率補正	1.03	



第3号一位代価表

鉄筋(D25)

100.000 t 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
鉄筋工[市場単価]D25		t			第3号施工表
SD345 D25, 中口, 一般構造物, 10t以上(標準), 時間制約補正なし, 夜間補正なし, トンネル内作業補正なし, 法面作業補正なし, 補正無(鉄筋割合10%未満含む), 切梁のある構造物	100				
合計		t			
	( 1			当り	

第4号一位代価表

鉄筋(D22)

100.000 t 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
鉄筋工[市場単価]D22		t			第4号施工表
SD345 D22, 中口, 一般構造物, 10t以上(標準), 時間制約補正なし, 夜間補正なし, トンネル内作業補正なし, 法面作業補正なし, 補正無(鉄筋割合10%未満含む), 切梁のある構造物	100				
合計		t			
	( 1			当り	

第5号一位代価表

鉄筋(D19)

100.000 t 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
鉄筋工[市場単価]D19		t			第5号施工表
SD345 D19, 中口, 一般構造物, 10t以上(標準), 時間制約補正なし, 夜間補正なし, トンネル内作業補正なし, 法面作業補正なし, 補正無(鉄筋割合10%未満含む), 切梁のある構造物	100				
合計		t			
	( 1			当り	

第6号一位代価表

鉄筋(D16)

100.000 t 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
鉄筋工[市場単価]D16		t			第6号施工表
SD345 D16, 中口, 一般構造物, 10t以上(標準), 時間制約補正なし, 夜間補正なし, トンネル内作業補正なし, 法面作業補正なし, 補正無(鉄筋割合10%未満含む), 切梁のある構造物	100				
合計		t			
	( 1			当り	

第7号一位代価表

鉄筋(D13)

100.000 t 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
鉄筋工[市場単価]D13		t			第7号施工表
SD345 D13, 中口, 一般構造物, 10t以上(標準), 時間制約補正なし, 夜間補正なし, トンネル内作業補正なし, 法面作業補正なし, 補正無(鉄筋割合10%未満含む), 切梁のある構造物	100				
合計		t			
	( 1			当り	

第8号一位代価表

均しコンクリート

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
コンクリート		m3			第3号施工P
無筋・鉄筋構造物, コンクリートポンプ車打設, 18-8-25(高炉), 10m3以上100m3未満, 一般養生, 60m以下, 全ての費用	100				
合計		m3			
	( 1			当り	

第9号一位代価表

均しコンクリート型枠

1.000 m2 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
型枠 一般型枠, 鉄筋・無筋構造物	1	m2			第2号施工P
合計		m2			

第10号一位代価表

足場工

100.000 掛m2 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
足場工 単管足場, 不要, 標準(1.0)		掛m2			第8号施工表
合計	( 1	掛m2	当り		)

第11号一位代価表

支保工

100.000 空m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
支保工 パイプサポート支 保, $f \leq 40\text{kN/m}^2$ [ $t \leq 120\text{cm}$ ], 標準		空m3			第9号施工表
合計	( 1	空m3	当り		)

第12号一位代価表

箱拔

100.000 m 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
箱抜き		m			第4号施工P
D150, 全ての費用	100				
合計		m			
	( 1			当り	

第13号一位代価表

橋台付属物設置工

1.000 本 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
トランペットシース管		本			
L=330 φ116～φ214	1				
合計		本			

第14号一位代価表

場所打杭

1.000 本 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
全回転式オールケーシング工		本			第10号施工表
1000mm, 47.02 m, 0 m, 0 m, 0 m, 0 m, 0 m, 43 m, 生コンクリート各種	1				
杭頭処理		本			第14号施工表
1000mm	1				
合計		本			

第15号一位代価表

残土等処分

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
土砂等運搬 標準, ハックル山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> ), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 有り, 7.0km以下	100	m <sup>3</sup>			第5号施工P
建設発生土受入費(石灰) (第1～第3種建設発生土) 地山	100	m <sup>3</sup>			
合計	( 1	m <sup>3</sup>	当り		)

第16号一位代価表

Co殻運搬処分

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
積込(コンクリート殻) 全ての費用	100	m <sup>3</sup>			第6号施工P
殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし, 機械積込, 有り, 8.0km以下, 全ての費用	100	m <sup>3</sup>			第7号施工P
廃材持込料 区分 杉戸県土整備事務所 適用区分 Co廃材[無筋]	235	t			
合計	( 1	m <sup>3</sup>	当り		)

第17号一位代価表

鉄筋(D32)

100.000 t 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
鉄筋工[市場単価]D32		t			第15号施工表
SD345 D32, 中口, 一般構造物, 10t以上(標準), 時間制約補正なし, 夜間補正なし, トンネル内作業補正なし, 法面作業補正なし, 補正無(鉄筋割合10%未満含む), 補正無(一般構造物)	100				
合計		t			
	( 1			当り	

第18号一位代価表

鉄筋(D25)

100.000 t 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
鉄筋工[市場単価]D25		t			第16号施工表
SD345 D25, 中口, 一般構造物, 10t以上(標準), 時間制約補正なし, 夜間補正なし, トンネル内作業補正なし, 法面作業補正なし, 補正無(鉄筋割合10%未満含む), 補正無(一般構造物)	100				
合計		t			
	( 1			当り	

第19号一位代価表

鉄筋(D16)

100.000 t 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
鉄筋工[市場単価]D16		t			第17号施工表
SD345 D16, 中口, 一般構造物, 10t以上(標準), 時間制約補正なし, 夜間補正なし, トンネル内作業補正なし, 法面作業補正なし, 補正無(鉄筋割合10%未満含む), 補正無(一般構造物)	100				
合計		t			
	( 1			当り	

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
平鋼 SS400 75×9	1.71	t			
主筋固定用 Uボルト D32	1,120	本			
主筋固定用 Uボルト D25	880	本			
スペーサ固定金具 Uボルト D32	576	本			
スペーサ固定金具 Uボルト D25	704	本			
曲げ加工 平鋼リング溶接含 20kg未満	160	本			
穴あけ加工 平鋼	4,000	箇所			
重ね継手用 Uボルト D32	640	個			
重ね継手用 Uボルト D25	320	個			
合 計		式			

第21号一位代価表

盛土

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
埋戻し 最大埋戻幅4m以上		m3			第8号施工P
	100				
合 計		m3			
	( 1		当り	)	

第22号一位代価表

床掘り(掘削)

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
掘削 土砂, オープンカッ ト, 無し, 有り, 5,000m3未満		m3			第9号施工P
	100				
合 計		m3			
	( 1		当り	)	

第23号一位代価表

埋戻し

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満		m3			第10号施工P
	100				
合 計		m3			
	( 1		当り	)	

第24号一位代価表

土砂等運搬

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
土砂等運搬		m3			第5号施工P
標準, ハック材山積0.45m3(平積0.35m3), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 有り, 7.0km以下	100				
建設発生土受入費(石灰)		m3			
(第1～第3種建設発生土) 地山	100				
合計		m3			
	( 1		当り	)	

第25号一位代価表

基面整正

100.000 m2 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
基面整正		m2			第11号施工P
	100				
合計		m2			
	( 1		当り	)	

第26号一位代価表

鋼矢板賃料

1.000 枚 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
鋼矢板賃料		日			第2号特殊施工
IV型 14.0m					
合計		枚			

第27号一位代価表

切梁・腹起し

100.000 t 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
切梁・腹起し設置工 火打ちブロックを使用しない，ラフテ レーンクレーン（油）25t吊	100	t			第18号施工表
切梁・腹起し撤去工 火打ちブロックを使用しない，ラフテ レーンクレーン（油）25t吊	100	t			第19号施工表
合 計	( 1	t	当り		)

第28号一位代価表

鋼矢板圧入

100.000 枚 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
鋼矢板圧入(Nmax≤25) 陸上，IV型，15m以下	100	枚			第20号施工表
合 計	( 1	枚	当り		)

第29号一位代価表

鋼矢板引抜

100.000 枚 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
鋼矢板引抜き 陸上，IV型，15m以下	100	枚			第23号施工表
合 計	( 1	枚	当り		)

第30号一位代価表

圧入機据付・解体

1.000 回 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
油圧式杭圧入引抜機据付・解体 圧入(Nmax≤25), IV型, 陸上		回			第25号施工表
	1				
油圧式杭圧入引抜機据付・解体 引抜き, IV型, 陸上		回			第26号施工表
	1				
合 計		回			

第31号一位代価表

舗装版切断 15cm以下

100.000 m 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
舗装版切断 アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用		m			第12号施工P
	100				
合 計		m			
	( 1		当り	)	

第32号一位代価表

舗装版破碎 15cm以下

100.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
舗装版破碎 アスファルト舗装版, 無し, 不要, 15cm以下, 有り, 全ての費用		m2			第13号施工P
	100				
合 計		m2			
	( 1		当り	)	

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
アスファルト切断濁水運搬費 積載量2t 運搬距離 15kmまで		台			
アスファルト切断濁水処分費 中間処理後,最終処分場に搬入 [焼却 又は溶融含まず]	0.01	m3			
合計		式			

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
殻運搬 舗装版破碎, 機械積込(小規模土 工), 有り, 15.0km以下, 全ての費用	100	m3			第14号施工P
廃材持込料 区分 越谷県土整備事務所 適用区分 As廃材	235	t			
合計	( 1	m3	当り		)

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
敷鉄板賃料 22×1,524×6,096(mm), 整備費な し, 不足分弁償金なし, t/枚	100	枚			第27号施工表
合計	( 1	枚	当り		)

第36号一位代価表

敷き鉄板設置

100.000 m2 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
敷鉄板設置 設置		m2			第28号施工表
	100				
合 計		m2			
	( 1		当り	)	

第37号一位代価表

盛土

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
埋戻し 最大埋戻幅4m以上		m3			第8号施工P
	100				
合 計		m3			
	( 1		当り	)	

第38号一位代価表

交通誘導警備員B

100.000 人日 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
交通誘導警備員B		人			
合 計		人日			
	( 1		当り	)	

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
重建設機械分解組立輸送 分解組立+輸送(往復), オールケーシング スキッド式 クローラ70~90t	1	回			第30号施工表
重建設機械分解組立輸送 分解組立+輸送(往復), クローラクレーン系80超150下(コラム2超3下), 標準(1.0)	1	回			第32号施工表
合計		回			

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等) 関東・中部・近畿, 3.4 km, km, 12mを超え15m以内, 各種(実数入力), 0, 無	100	t			第33号施工表
仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等) 関東・中部・近畿, 3.4 km, km, 12mを超え15m以内, 各種(実数入力), 0, 無	100	t			第33号施工表
仮設材等の積込み取卸し費 積込み、取卸し(往復分)	100	t			第34号施工表
合計	( 1	t	当り		)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等) 関東・中部・近畿, 3.4 km, km, 12m以内, 各種(実数入力), 0, 無		t			第35号施工表
	100				
仮設材等の積込み取卸し費 積込み、取卸し(片道分)		t			第36号施工表
	100				
合 計		t			
	( 1		当り	)	

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土壌環境測定分析費(含有量試験) カドミウム	1	検体			
土壌環境測定分析費(含有量試験) 六価クロム	1	検体			
土壌環境測定分析費(含有量試験) シアン	1	検体			
土壌環境測定分析費 (含有量試験) 水銀	1	検体			
土壌環境測定分析費(含有量試験) セレン	1	検体			
土壌環境測定分析費 (含有量試験) 鉛	1	検体			
土壌環境測定分析費 (含有量試験) 砒素	1	検体			
土壌環境測定分析費 (含有量試験) ふっ素	1	検体			
土壌環境測定分析費 (含有量試験) ほう素	1	検体			
土壌環境測定分析費(含有量試験) ダイオキシン	1	検体			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土壌環境測定分析費（溶出試験） （1,4-ジオキサンを除く）28項目料金 含む前処理費	1	検体			
土壌環境測定分析費（溶出試験） 1,4-ジオキサン	1	検体			
土粒子の密度試験 JIS A-1202 1試料につき3個	1	試料			
土の含水比試験 JIS A-1203 1試料につき3個	1	試料			
土の粒度試験 JIS A-1204 粘土 粘性土1試料につ き1個	1	試料			
土の液性限界試験 JIS A-1205 粘土・粘性土 1試料につ き6個	1	試料			
土の塑性限界試験 JIS A-1205 粘土・粘性土 1試料につ き3個	1	試料			
土の突固め試験〔乾燥法〕（JIS A-1210） モールド径 10cm ランマー重 2.5kg(1試料につき6点程度)	1	試料			
締め固めた土のCBR試験 自然含水比による設計C B R 2モール ド	1	試料			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
単位体積重量試験 1試料につき3個(湿潤密度ノギス法)		試料			
	1				
合 計		式			

第 0001 号 一位代価表(施工歩掛表) 山留材賃料

1.00 t 当り

(SB251910)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
H形鋼(山留主部材) 250～400型 90日以内 (80～200kg/m)	1.000	t			
副部材(A) 賃料	0.220	t			
合 計	1	t	当り		

条件名称	入力名称
J01 火打ブロックの有無	無
J03 主部材修理費及び損耗費の計上	無
J06 副部材A修理費及び損耗費の計上	無
J08 副部材B修理費及び損耗費の計上	無

第 0002 号 一位代価表(施工歩掛表) 山留材賃料

1.00 t 当り

(SB251910)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
H形鋼(山留主部材) 250～400型 90日以内 (80～200kg/m)	1.000	t			
副部材(A) 賃料	0.220	t			
合 計	1	t	当り		

条件名称	入力名称
J01 火打ブロックの有無	無
J03 主部材修理費及び損耗費の計上	無
J06 副部材A修理費及び損耗費の計上	無
J08 副部材B修理費及び損耗費の計上	無

(SB810010)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D25 中口(5 t を超え50 t 以下)	1.030	t			
鉄筋工 加工・組立共 一般構造物	1.000	t			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	t	当り		

	条件名称	入力名称
J01	鉄筋材料規格・径	SD345 D25
J02	取引数量	中口
J03	規格・仕様区分	一般構造物
J04	施工規模	10t以上(標準)
J05	時間的制約を受ける場合の補正	時間制約補正なし
J06	夜間作業補正	夜間補正なし
J07	トンネル内作業の補正	トンネル内作業補正なし
J08	法面作業の補正	法面作業補正なし
J09	太径鉄筋補正	補正無(鉄筋割合10%未満含む)
J10	構造物種別による補正	切梁のある構造物

(SB810010)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D22 中口(5 t を超え50 t 以下)	1.030	t			
鉄筋工 加工・組立共 一般構造物	1.000	t			
諸雑費(まるめ)	1.000	式			
合 計	1	t	当り		

	条件名称	入力名称
J01	鉄筋材料規格・径	SD345 D22
J02	取引数量	中口
J03	規格・仕様区分	一般構造物
J04	施工規模	10t以上(標準)
J05	時間的制約を受ける場合の補正	時間制約補正なし
J06	夜間作業補正	夜間補正なし
J07	トンネル内作業の補正	トンネル内作業補正なし
J08	法面作業の補正	法面作業補正なし
J09	太径鉄筋補正	補正無(鉄筋割合10%未満含む)
J10	構造物種別による補正	切梁のある構造物

(SB810010)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D19 中口(5 t を超え50 t 以下)	1.030	t			
鉄筋工 加工・組立共 一般構造物	1.000	t			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	t	当り		

	条件名称	入力名称
J01	鉄筋材料規格・径	SD345 D19
J02	取引数量	中口
J03	規格・仕様区分	一般構造物
J04	施工規模	10t以上(標準)
J05	時間的制約を受ける場合の補正	時間制約補正なし
J06	夜間作業補正	夜間補正なし
J07	トンネル内作業の補正	トンネル内作業補正なし
J08	法面作業の補正	法面作業補正なし
J09	太径鉄筋補正	補正無(鉄筋割合10%未満含む)
J10	構造物種別による補正	切梁のある構造物

(SB810010)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D16 中口(5 t を超え50 t 以下)	1.030	t			
鉄筋工 加工・組立共 一般構造物	1.000	t			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	t	当り		

	条件名称	入力名称
J01	鉄筋材料規格・径	SD345 D16
J02	取引数量	中口
J03	規格・仕様区分	一般構造物
J04	施工規模	10t以上(標準)
J05	時間的制約を受ける場合の補正	時間制約補正なし
J06	夜間作業補正	夜間補正なし
J07	トンネル内作業の補正	トンネル内作業補正なし
J08	法面作業の補正	法面作業補正なし
J09	太径鉄筋補正	補正無(鉄筋割合10%未満含む)
J10	構造物種別による補正	切梁のある構造物

(SB810010)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13 中口 (5 t を超え50 t 以下)	1.030	t			
鉄筋工 加工・組立共 一般構造物	1.000	t			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	t	当り		

条件名称	入力名称
J01 鉄筋材料規格・径	SD345 D13
J02 取引数量	中口
J03 規格・仕様区分	一般構造物
J04 施工規模	10t以上(標準)
J05 時間的制約を受ける場合の補正	時間制約補正なし
J06 夜間作業補正	夜間補正なし
J07 トンネル内作業の補正	トンネル内作業補正なし
J08 法面作業の補正	法面作業補正なし
J09 太径鉄筋補正	補正無(鉄筋割合10%未満含む)
J10 構造物種別による補正	切梁のある構造物

(WB252110)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
とび工		人			
普通作業員		人			
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジ ブ型] 25t吊		日			
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	掛m2	当り		

条件名称  
 J01 工法  
 J02 安全ネット  
 J03 ラフテレーンクレーン賃料  
 補正

入力名称  
 単管足場  
 不要  
 標準(1.0)

(WB440120)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
型わく工		人			
とび工		人			
普通作業員		人			
トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊		日			
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	空m3	当り		

J01 条件名称  
支保工法  
J02 支保耐力  
J05 トラッククレーン賃料補正  
係数

入力名称  
パイプサポート支保  
f ≤ 40kN/m<sup>2</sup> [t ≤ 120cm]  
標準

(WB230310)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
とび工		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
全回転型オールケーシング掘削機運 転 1000mm, 47.02 m, m, m, m, m, m		日			第11号施工表
クローラクレーン運 転 1000mm, 47.02 m, m, m, m, m, m		日			第12号施工表
バックホウ(クローラ型)運 転		日			第13号施工表
生コンクリート 30-18-25BB	36.812	m <sup>3</sup>			
ビット等損耗費	1	式			
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	本	当り		

条件名称	入力名称
J01 設計杭径D	1000mm
J02 レキ質、粘性、砂、砂質掘削 長(実数)	47.02 m
J03 岩塊・玉石の掘削長(実数)	0 m
J04 軟岩Iの掘削長(実数入力)	0 m
J05 軟岩IIの掘削長(実数入力)	0 m
J06 中硬岩の掘削長(実数入力)	0 m

J07 硬岩Iの掘削長(実数入力) 0 m  
 J08 杭長L(実数入力) 43 m  
 J09 コンクリート規格 生コンクリート各種

第 0011 号 一位代価表(施工歩掛表) 全回転型オールケーシング掘削機運 1.00 日 当り  
 転  
 (WK230580)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)		人			
軽油		L			
全回転型オールケーシング掘削機[ケーシングD] スキッド式・ディーゼル油圧駆動 径φ2000mm		供用日			JAC
諸雑費(まるめ)	1.000	式			
合 計	1	日	当り		

	条件名称	入力名称
J01	設計杭径D	1000mm
J02	レキ質、粘性、砂、砂質掘削長(実数)	47.02 m

第 0012 号 一位代価表(施工歩掛表) クローラクレーン運転

1.00 日 当り

(WK230070)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)		人			
軽油		L			
クローラクレーン[油圧駆動ウインチ・ラチスジブ] 基礎工事用 排ガス対策型2014年規制100t吊		供用日			JAC
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	日	当り		

	条件名称	入力名称
J01	設計杭径D	1000mm
J02	レキ質、粘性、砂、砂質掘削長(実数)	47.02 m

第 0013 号 一位代価表(施工歩掛表) バックホウ(クローラ型)運転

1.00 日 当り

(WK230570)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)		人			
軽油		L			
バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型] 山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )		日			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	日	当り		

(WB230350)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 50t吊		日			
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	本	当り		

J01 条件名称  
設計杭径D

入力名称  
1000mm

(SB810010)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D32 中口 (5 t を超え50 t 以下)	1.030	t			
鉄筋工 加工・組立共 一般構造物	1.000	t			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	t	当り		

	条件名称	入力名称
J01	鉄筋材料規格・径	SD345 D32
J02	取引数量	中口
J03	規格・仕様区分	一般構造物
J04	施工規模	10t以上(標準)
J05	時間的制約を受ける場合の補正	時間制約補正なし
J06	夜間作業補正	夜間補正なし
J07	トンネル内作業の補正	トンネル内作業補正なし
J08	法面作業の補正	法面作業補正なし
J09	太径鉄筋補正	補正無(鉄筋割合10%未満含む)
J10	構造物種別による補正	補正無(一般構造物)

(SB810010)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D25 中口 (5 t を超え50 t 以下)	1.030	t			
鉄筋工 加工・組立共 一般構造物	1.000	t			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	t	当り		

	条件名称	入力名称
J01	鉄筋材料規格・径	SD345 D25
J02	取引数量	中口
J03	規格・仕様区分	一般構造物
J04	施工規模	10t以上(標準)
J05	時間的制約を受ける場合の補正	時間制約補正なし
J06	夜間作業補正	夜間補正なし
J07	トンネル内作業の補正	トンネル内作業補正なし
J08	法面作業の補正	法面作業補正なし
J09	太径鉄筋補正	補正無(鉄筋割合10%未満含む)
J10	構造物種別による補正	補正無(一般構造物)

(SB810010)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D16 中口 (5 t を超え50 t 以下)	1.030	t			
鉄筋工 加工・組立共 一般構造物	1.000	t			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	t	当り		

	条件名称	入力名称
J01	鉄筋材料規格・径	SD345 D16
J02	取引数量	中口
J03	規格・仕様区分	一般構造物
J04	施工規模	10t以上(標準)
J05	時間的制約を受ける場合の補正	時間制約補正なし
J06	夜間作業補正	夜間補正なし
J07	トンネル内作業の補正	トンネル内作業補正なし
J08	法面作業の補正	法面作業補正なし
J09	太径鉄筋補正	補正無(鉄筋割合10%未満含む)
J10	構造物種別による補正	補正無(一般構造物)

(SG000470)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
とび工		人			
溶接工		人			
普通作業員		人			
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジ ブ型] 25t吊		日			
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	t	当り		

条件名称  
 J01 火打ブロック使用区分  
 J02 クレーン区分

入力名称  
 火打ちブロックを使用しない  
 ラフテレーンクレーン (油) 25t吊

(SG000471)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
とび工		人			
溶接工		人			
普通作業員		人			
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジ ブ型] 25t吊		日			
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	t	当り		

条件名称  
 J01 火打ブロック使用区分  
 J02 クレーン区分

入力名称  
 火打ちブロックを使用しない  
 ラフテレーンクレーン (油) 25t吊

(WB251330)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
とび工		人			
油圧式杭圧入引抜機運転 圧入(Nmax≤25), IV型		日			第21号施工表
ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排ガス対策型(第3次基準値)		日			第22号施工表
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	枚	当り		

条件名称  
 J01 施工場所  
 J02 鋼矢板型式  
 J03 圧入長

入力名称  
 陸上  
 IV型  
 15m以下

第 0021 号 一位代価表(施工歩掛表) 油圧式杭圧入引抜機運転

1.00 日 当り

(WK250240)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
軽油		L			
油圧式杭圧入引抜機[エンジン式ユニット] 排ガス型(2014年規制) 圧入800kN		供用日			JAC
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	日	当り		

条件名称	入力名称
J01 作業区分	圧入 (Nmax ≤ 25)
J02 鋼矢板型式	IV型

第 0022 号 一位代価表(施工歩掛表) ラフテレーンクレーン運転

1.00 日 当り

(WK250560)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)		人			
軽油		L			
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 排出ガス対策型(第3次基準値)25t吊		供用日			JAC
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	日	当り		

条件名称	入力名称
J01 ラフテレーンクレーン規格	25t吊 排ガス対策型(第3次基準値)

(WB251370)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
とび工		人			
油圧式杭圧入引抜機運転 引抜き, IV型		日			第24号施工表
ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排ガス対策型(第3次基準値)		日			第22号施工表
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	枚	当り		

条件名称  
 J01 施工場所  
 J02 鋼矢板型式  
 J03 引抜長

入力名称  
 陸上  
 IV型  
 15m以下

(WK250240)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
軽油		L			
油圧式杭圧入引抜機[エンジン式ユニット] 排ガス型(2014年規制) 圧入800kN		供用日			JAC
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	日	当り		

条件名称  
J01 作業区分  
J02 鋼矢板型式

入力名称  
引抜き  
IV型

(WB251380)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
とび工		人			
油圧式杭圧入引抜機運転 圧入(N <sub>max</sub> ≤25), IV型		日			第21号施工表
ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排ガス対策型(第3次基準値)		日			第22号施工表
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	回	当り		

条件名称  
 J01 作業区分  
 J02 鋼矢板型式  
 J03 施工場所

入力名称  
 圧入(N<sub>max</sub>≤25)  
 IV型  
 陸上

(WB251380)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
とび工		人			
油圧式杭圧入引抜機運転 引抜き, IV型		日			第24号施工表
ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排ガス対策型(第3次基準値)		日			第22号施工表
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	回	当り		

条件名称  
 J01 作業区分  
 J02 鋼矢板型式  
 J03 施工場所

入力名称  
 引抜き  
 IV型  
 陸上

第 0027 号 一位代価表(施工歩掛表) 敷鉄板賃料

1.00 枚 当り

(SB253630)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
敷き鉄板賃料 22×1524×6096mm 180日以内		枚・日			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	枚	当り		

	条件名称	入力名称
J01	敷鉄板の種類	22×1,524×6,096(mm)
J03	整備費の有無	整備費なし
J04	不足分弁償金の有無	不足分弁償金なし

第 0028 号 一位代価表(施工歩掛表) 敷鉄板設置・撤去

100.00 m2 当り

(WB253610)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
とび工		人			
普通作業員		人			
バックホウ(クローラ型)運転		日			第29号施工表
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	m2	当り		

	条件名称	入力名称
J01	作業区分	設置

(WK250590)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)		人			
軽油		L			
バックホウ(クローラ)[標準・クレーン機能付き] 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )2.9t吊		日			
諸雑費(まるめ)	1.000	式			
合 計	1	日	当り		

(WB010350)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員		人			
クローラクレーン[油圧駆動ウインチ・ラフソフ <sup>®</sup> ]基礎工事用排ガス2014年70~90t吊		hr			第31号施工表
運搬費等率	1	式			
諸雑費(まるめ)	1.000	式			
合 計	1	回	当り		

条件名称  
 J01 作業区分  
 J02 機械質量区分

入力名称  
 分解組立+輸送(往復)  
 オールケーシング スキッド式 クローラ70~90t

第 0031 号 一位代価表(施工歩掛表)

クローラクレーン[油圧駆動ウインチ・ラチスジブ]基礎工事用排ガス2014年70~90t吊

1.00 hr 当り

(K0401218)

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
運転手(特殊)		人			
軽油		L			
クローラクレーン[油圧駆動ウインチ・ラチスジブ] 基礎工事用 排ガス型2014年規制70~90t吊		hr			JAC
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	hr	当り		

第 0032 号 一位代価表(施工歩掛表)

重建設機械分解組立輸送

1.00 回 当り

(WB010350)

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
特殊作業員		人			
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 60t吊		日			
運搬費等率	1	式			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	回	当り		

J01 条件名称  
作業区分  
J02 機械質量区分  
J03 分解組立用クレーン賃料補正係数

入力名称  
分解組立+輸送(往復)  
クローラクレーン系80超150下(コラム2超3下)  
標準(1.0)

第 0033 号 一位代価表(施工歩掛表)

仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等)

1.00 t 当り

(WB010020)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
基本運賃区分A 製品長12m超15m以内 10kmまで	1.000	t			
合 計	1	t	当り		

	条件名称	入力名称
J01	発注機関区分	関東・中部・近畿
J02	片道運搬距離(実数入力)	3.4 km
J04	製品長区分	12mを超え15m以内
J05	運搬割増率	各種(実数入力)
J06	運搬割増率(実数入力)	0
J07	その他の諸料金の有無	無

第 0034 号 一位代価表(施工歩掛表)

仮設材等の積込み取卸し費

1.00 t 当り

(WB010030)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
積込み.取卸し費(仮設材等)	2.000	t			
合 計	1	t	当り		

	条件名称	入力名称
J01	作業区分	積込み、取卸し(往復分)

第 0035 号 一位代価表(施工歩掛表)

仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等)

1.00 t 当り

(WB010020)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
基本運賃区分A 製品長12m以内 10kmまで	1.000	t			
合 計	1	t	当り		

	条件名称	入力名称
J01	発注機関区分	関東・中部・近畿
J02	片道運搬距離(実数入力)	3.4 km
J04	製品長区分	12m以内
J05	運搬割増率	各種(実数入力)
J06	運搬割増率(実数入力)	0
J07	その他の諸料金の有無	無

第 0036 号 一位代価表(施工歩掛表) 仮設材等の積込み取卸し費

1.00 t 当り

(WB010030)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
積込み.取卸し費(仮設材等)	1.000	t			
合 計	1	t	当り		

J01 条件名称  
作業区分

入力名称  
積込み、取卸し(片道分)

第 0002 号 一位代価表(特殊施工単価) 鋼矢板賃料  
PJ0022

IV型 14.0m

1.000 日 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
鋼矢板(本矢板) 4型(76.1kg/m) 180日以内	t				
		1.07			
合 計	1	日	当り		

(CB240010)

施工P(機 1.310%, 労11.590%, 材87.100%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
コンクリートポンプ車[トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90~110m <sup>3</sup> /h		1.06		K1
普通作業員		6.53		R1
特殊作業員		2.7		R2
土木一般世話役		1.48		R3
運転手(特殊)		0.48		R4
生コンクリート 24-12-25(20) 高炉 【55%以下】		86.89		Z1
軽油		0.21		Z2
積算単価		標準単価		

J01	条件名称 構造物種別	入力名称 無筋・鉄筋構造物
J02	打設工法	コンクリートポンプ車打設
J03	コンクリート規格	24-12-25(20)(高炉)
J04	設計日打設量	100m <sup>3</sup> 以上500m <sup>3</sup> 未満
J05	養生工の種類	一般養生
J06	圧送管延長距離区分	240m以下
J13	費用の内訳	全ての費用

(CB240210)

施工P(機 0.000%, 労100.000%, 材 0.000%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
型わく工		46.66		R1
普通作業員		25.14		R2
土木一般世話役		9.51		R3
積算単価		標準単価		

J01 条件名称  
型枠の種類  
J02 構造物の種類

入力名称  
一般型枠  
鉄筋・無筋構造物

(CB240010)

施工P(機 4.020%, 労17.850%, 材78.130%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
コンクリートポンプ車[トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90~110m3/h		3.77		K1
普通作業員		10.16		R1
土木一般世話役		2.85		R2
特殊作業員		2.7		R3
運転手(特殊)		1.71		R4
生コンクリート 18-8-25(20) 高炉 【60%以下】		77.37		Z1
軽油		0.76		Z2
積算単価		標準単価		

J01	条件名称 構造物種別	入力名称 無筋・鉄筋構造物
J02	打設工法	コンクリートポンプ車打設
J03	コンクリート規格	18-8-25(高炉)
J04	設計日打設量	10m3以上100m3未満
J05	養生工の種類	一般養生
J06	圧送管延長距離区分	60m以下
J13	費用の内訳	全ての費用

第 0004 号 一位代価表(施工P構成表) 箱抜き

1 m 当り

(CB420860)

施工P(機 0.000%, 労62.130%, 材37.870%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
普通作業員		62.13		R1
円形空洞型枠 D150		37.87		Z1
積算単価		標準単価		

条件名称  
J01 型枠の規格  
J02 費用の内訳

入力名称  
D150  
全ての費用

第 0005 号 一位代価表(施工P構成表) 土砂等運搬

1 m3 当り

(CB210110)

施工P(機44.670%, 労40.440%, 材14.890%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級		44.67		K1
運転手(一般)		40.44		R1
軽油		14.89		Z1
積算単価		標準単価		

条件名称  
J01 土砂等発生現場  
J02 積込機種・規格  
J03 土質  
J04 DID区間の有無  
J10 運搬距離(km)(DID区間有)

入力名称  
標準  
バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3)  
土砂(岩塊・玉石混り土含む)  
有り  
7.0km以下

第 0006 号 一位代価表(施工P構成表) 積込(コンクリート殻)

1 m3 当り

(CB224260)

施工P(機 9.240%, 労86.650%, 材 4.110%, 市 0.000%)

名称 / 規格	埼玉単価	構成比 (%)	東京単価	摘要
バックホウ(クローラ型)[標準型] 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m3		9.24		K1
普通作業員		78.2		R1
運転手(特殊)		8.45		R2
軽油		4.11		Z1
積算単価		標準単価		

条件名称

入力名称

J01 費用の内訳

全ての費用

第 0007 号 一位代価表(施工P構成表) 殻運搬

1 m3 当り

(CB227010)

施工P(機40.770%, 労44.820%, 材14.410%, 市 0.000%)

名称 / 規格	埼玉単価	構成比 (%)	東京単価	摘要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級		40.77		K1
運転手(一般)		44.82		R1
軽油		14.41		Z1
積算単価		標準単価		

条件名称

入力名称

J01 殻発生作業

コンクリート(無筋)構造物とりこわし

J02 積込工法区分

機械積込

J03 DID区間の有無

有り

J04 運搬距離(km)(DID区間有無)

8.0km以下

J13 費用の内訳

全ての費用

(CB210410)

施工P(機12.310%, 労76.190%, 材11.500%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
バックホウ(クローラ)[標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)		10.59		K1
振動ローラ(舗装用)[ハンドガイド式] 運転質量0.5~0.6t		1.65		K2
タンパ及びランマ 質量 60~80kg		0.07		K3
特殊作業員		28.92		R1
普通作業員		25.93		R2
運転手(特殊)		21.34		R3
軽油		11.4		Z1
ガソリン レギュラー		0.1		Z2
積算単価		標準単価		

J01 条件名称  
施工方法

入力名称  
最大埋戻幅4m以上

(CB210100)

施工P(機42.720%, 労37.910%, 材19.370%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
バックホウ(クローラ型)[標準型・超低騒音型] 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m3		42.72		K1
運転手(特殊)		37.91		R1
軽油		19.37		Z1
積算単価		標準単価		

J01	条件名称 土質	入力名称 土砂
J02	施工方法	オープンカット
J03	押土の有無	無し
J04	障害の有無	有り
J05	施工数量	5,000m3未満

(CB210410)

施工P(機 9.290%, 労82.130%, 材 8.580%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
バックホウ(クローラ)[標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)		7.79		K1
振動ローラ(舗装用)[ハンドガイド式] 運転質量0.5~0.6t		1.41		K2
タンパ及びランマ 質量 60~80kg		0.09		K3
普通作業員		40.17		R1
特殊作業員		26.27		R2
運転手(特殊)		15.69		R3
軽油		8.45		Z1
ガソリン レギュラー		0.13		Z2
積算単価		標準単価		

J01 条件名称  
施工方法

入力名称  
最大埋戻幅1m以上4m未満

第 0011 号 一位代価表(施工P構成表) 基面整正

1 m2 当り

(CB210080)

施工P(機 0.000%, 労100.000%, 材 0.000%, 市 0.000%)

名称 / 規格	埼玉単価	構成比 (%)	東京単価	摘要
普通作業員		100		R1
積算単価		標準単価		

条件名称

入力名称

第 0012 号 一位代価表(施工P構成表) 舗装版切断

1 m 当り

(CB430510)

施工P(機15.050%, 労58.430%, 材26.520%, 市 0.000%)

名称 / 規格	埼玉単価	構成比 (%)	東京単価	摘要
コンクリートカッタ[バキューム式(超低騒音型)] 湿式 切削深20cm級 ブレード径φ56cm		10.24		K1
特殊作業員		19.96		R1
土木一般世話役		10.88		R2
普通作業員		8.92		R3
コンクリートカッタ (ブレード) 径18インチ		22.39		Z1
ガソリン レギュラー		2.81		Z2
積算単価		標準単価		

J01 条件名称  
舗装版種別  
J02 アスファルト舗装版厚  
J05 費用の内訳

入力名称  
アスファルト舗装版  
15cm以下  
全ての費用

(CB430310)

施工P(機12.850%, 労81.240%, 材 5.910%, 市 0.000%)

名称 / 規格	埼玉単価	構成比 (%)	東京単価	摘要
バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		12.85		K1
土木一般世話役		29.54		R1
運転手(特殊)		27.52		R2
普通作業員		24.18		R3
軽油		5.91		Z1
積算単価		標準単価		

条件名称  
 J01 舗装版種別  
 J02 障害等の有無  
 J03 騒音振動対策  
 J04 舗装版厚  
 J06 積込作業の有無  
 J07 費用の内訳

入力名称  
 アスファルト舗装版  
 無し  
 不要  
 15cm以下  
 有り  
 全ての費用

(CB227010)

施工P(機20.250%, 労71.030%, 材 8.720%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級		20.25		K1
運転手(一般)		71.03		R1
軽油		8.72		Z1
積算単価		標準単価		

J01	条件名称 殻発生作業	入力名称 舗装版破碎
J02	積込工法区分	機械積込(小規模土工)
J03	DID区間の有無	有り
J10	運搬距離(km)(DID区間有)	15.0km以下
J13	費用の内訳	全ての費用

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0001号施工表	山留材質料 無, 無, 無, 無, 回/現場	t		SB251910
第0002号施工表	山留材質料 無, 無, 無, 無, 回/現場	t		SB251910
第0003号施工表	鉄筋工[市場単価] SD345 D25, 中口, 一般構造物, 10t以上(標準), 時間制約補正なし, 夜間補正なし, トンネル内作業補正なし, 法面作業補正なし, 補正無(鉄筋割合10%未満含む), 切梁のある構造物	t		SB810010
第0004号施工表	鉄筋工[市場単価] SD345 D22, 中口, 一般構造物, 10t以上(標準), 時間制約補正なし, 夜間補正なし, トンネル内作業補正なし, 法面作業補正なし, 補正無(鉄筋割合10%未満含む), 切梁のある構造物	t		SB810010
第0005号施工表	鉄筋工[市場単価] SD345 D19, 中口, 一般構造物, 10t以上(標準), 時間制約補正なし, 夜間補正なし, トンネル内作業補正なし, 法面作業補正なし, 補正無(鉄筋割合10%未満含む), 切梁のある構造物	t		SB810010
第0006号施工表	鉄筋工[市場単価] SD345 D16, 中口, 一般構造物, 10t以上(標準), 時間制約補正なし, 夜間補正なし, トンネル内作業補正なし, 法面作業補正なし, 補正無(鉄筋割合10%未満含む), 切梁のある構造物	t		SB810010
第0007号施工表	鉄筋工[市場単価] SD345 D13, 中口, 一般構造物, 10t以上(標準), 時間制約補正なし, 夜間補正なし, トンネル内作業補正なし, 法面作業補正なし, 補正無(鉄筋割合10%未満含む), 切梁のある構造物	t		SB810010
第0008号施工表	足場工 単管足場, 不要, 標準(1.0)	掛m2		WB252110
第0009号施工表	支保工 パイプサポート支保, $f \leq 40kN/m^2$ [ $t \leq 120cm$ ], 標準	空m3		WB440120

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0010号施工表	全回転式オールケーシング工 1000mm, 47.02 m, 0 m, 0 m, 0 m, 0 m, 0 m, 43 m, 生コンクリート各種	本		WB230310
第0011号施工表	全回転型オールケーシング掘削機運転 1000mm, 47.02 m, m, m, m, m, m	日		WK230580
第0012号施工表	クローラクレーン運転 1000mm, 47.02 m, m, m, m, m, m	日		WK230070
第0013号施工表	バックホウ(クローラ型)運転	日		WK230570
第0014号施工表	杭頭処理 1000mm	本		WB230350
第0015号施工表	鉄筋工[市場単価] SD345 D32, 中口, 一般構造物, 10t以上(標準), 時間制約補正なし, 夜間補正なし, トンネル内作業補正なし, 法面作業補正なし, 補正無(鉄筋割合10%未満含む), 補正無(一般構造物)	t		SB810010
第0016号施工表	鉄筋工[市場単価] SD345 D25, 中口, 一般構造物, 10t以上(標準), 時間制約補正なし, 夜間補正なし, トンネル内作業補正なし, 法面作業補正なし, 補正無(鉄筋割合10%未満含む), 補正無(一般構造物)	t		SB810010
第0017号施工表	鉄筋工[市場単価] SD345 D16, 中口, 一般構造物, 10t以上(標準), 時間制約補正なし, 夜間補正なし, トンネル内作業補正なし, 法面作業補正なし, 補正無(鉄筋割合10%未満含む), 補正無(一般構造物)	t		SB810010
第0018号施工表	切梁・腹起し設置工 火打ちブロックを使用しない, ラフテレーンクレーン(油) 25t吊	t		SG000470
第0019号施工表	切梁・腹起し撤去工 火打ちブロックを使用しない, ラフテレーンクレーン(油) 25t吊	t		SG000471

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0020号施工表	鋼矢板圧入(Nmax≤25) 陸上, IV型, 15m以下	枚		WB251330
第0021号施工表	油圧式杭圧入引抜機運転 圧入(Nmax≤25), IV型	日		WK250240
第0022号施工表	ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排ガス対策型(第3次基準値)	日		WK250560
第0023号施工表	鋼矢板引抜き 陸上, IV型, 15m以下	枚		WB251370
第0024号施工表	油圧式杭圧入引抜機運転 引抜き, IV型	日		WK250240
第0025号施工表	油圧式杭圧入引抜機据付・解体 圧入(Nmax≤25), IV型, 陸上	回		WB251380
第0026号施工表	油圧式杭圧入引抜機据付・解体 引抜き, IV型, 陸上	回		WB251380
第0027号施工表	敷鉄板賃料 22×1,524×6,096(mm), 整備費なし, 不足分弁償金なし, t/枚	枚		SB253630
第0028号施工表	敷鉄板設置・撤去 設置	m2		WB253610
第0029号施工表	バックホウ(クローラ型)運転	日		WK250590
第0030号施工表	重建設機械分解組立輸送 分解組立+輸送(往復), オールケーシング スキッド式 クローラ70~90t	回		WB010350

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0031号施工表	クローラークレーン[油圧駆動ウインチ・ラジジブ]基礎工事用排ガス2014年70~90t吊	hr		K0401218
第0032号施工表	重建設機械分解組立輸送 分解組立+輸送(往復), クローラークレーン系80超150下(コラム2超3下), 標準(1.0)	回		WB010350
第0033号施工表	仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等) 関東・中部・近畿, 3.4 km, km, 12mを超え15m以内, 各種(実数入力), 0, 無	t		WB010020
第0034号施工表	仮設材等の積込み取卸し費 積込み、取卸し(往復分)	t		WB010030
第0035号施工表	仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等) 関東・中部・近畿, 3.4 km, km, 12m以内, 各種(実数入力), 0, 無	t		WB010020
第0036号施工表	仮設材等の積込み取卸し費 積込み、取卸し(片道分)	t		WB010030
第0001号施工P	コンクリート 無筋・鉄筋構造物, コンクリートポンプ車打設, 24-12-25(20)(高炉), 100m3以上500m3未満, 一般養生, 240m以下, 全ての費用	m3		CB240010
第0002号施工P	型枠 一般型枠, 鉄筋・無筋構造物	m2		CB240210
第0003号施工P	コンクリート 無筋・鉄筋構造物, コンクリートポンプ車打設, 18-8-25(高炉), 10m3以上100m3未満, 一般養生, 60m以下, 全ての費用	m3		CB240010
第0004号施工P	箱抜き D150, 全ての費用	m		CB420860
第0005号施工P	土砂等運搬 標準, バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 有り, 7.0km以下	m3		CB210110

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0006号施工P	積込(コンクリート殻) 全ての費用	m3		CB224260
第0007号施工P	殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし, 機械積込, 有り, 8.0km以下, 全ての費用	m3		CB227010
第0008号施工P	埋戻し 最大埋戻幅4m以上	m3		CB210410
第0009号施工P	掘削 土砂, オープンカット, 無し, 有り, 5,000m3未満	m3		CB210100
第0010号施工P	埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	m3		CB210410
第0011号施工P	基面整正	m2		CB210080
第0012号施工P	舗装版切断 アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用	m		CB430510
第0013号施工P	舗装版破碎 アスファルト舗装版, 無し, 不要, 15cm以下, 有り, 全ての費用	m2		CB430310
第0014号施工P	殻運搬 舗装版破碎, 機械積込(小規模土工), 有り, 15.0km以下, 全ての費用	m3		CB227010

使用機械の機種・規格及び施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、請負者の責任において任意で定め施工すること。ただし、使用機械は、排出ガス対策、低騒音・低振動型建設機械を原則とし、機種や規格については、施工計画書等に明記すること。

## 工事特記仕様書

(趣 旨)

第1条 この特記仕様書は、埼玉県土木工事共通仕様書に定めるもののほか、工事に関し必要な事項を定めるものとする。

(適 用)

第2条 この特記仕様書は、次の工事に適用する。

- ・工事名 (仮称) 市道1-30号線橋下部工(R7線)工事
- ・工事場所 春日部市内牧地内

(共通事項)

第3条 受注者は、「資源の有効な利用の促進に関する法律(資源有効利用促進法)」等に基づき、次の対象工事について、本工事に係る再生資源利用【促進】計画書を作成し、施工計画書に含め各1部提出する。また、工事完成後速やかに計画の実施状況(実績)について、再生資源利用【促進】実施書を作成し、各1部提出するとともに、これらの記録を保存する。

○ 再生資源利用計画書(実施書)の作成対象工事(下記のいずれかに該当する工事)

- ① 500m<sup>3</sup>以上の土砂を搬入する工事
- ② 500 t以上の砕石を搬入する工事
- ③ 200 t以上の加熱アスファルト混合物を搬入する工事
- ④ 最終請負金額100万円以上の工事

○ 再生資源利用促進計画書(実施書)の作成対象工事(下記のいずれかに該当する工事)

- ① 500m<sup>3</sup>以上の建設発生土を搬出する工事
- ② アスコン塊、コンクリート塊、及び建設発生木材の合計で200 t以上搬出する工事
- ③ 最終請負金額100万円以上の工事

2 受注者は、施工計画書に建設廃棄物の処理計画を添付する。なお、建設廃棄物の処分にあたり、排出事業者は処分業者と建設廃棄物処理委託計画を締結し、同契約書の写しを処理計画に添付する。

また、収集運搬業務を収集運搬業者に委託する場合は、別に収集運搬業者と建設廃棄物処理委託契約を締結する。

3 建設廃棄物については、「産業廃棄物処理におけるマニフェストシステム」に基づく、建設廃棄物マニフェストA票、B2票、D票、E票を監督員に提示し、確認を受けること。また、工事検査時には原本を提示しなければならない。

(建設発生土の搬出)

第4条 建設発生土は、以下に示す土質改良プラントへ搬出し、受入地までの片道運搬距離は仕様書によるものとする。

ア 土質改良プラント 埼玉県内の石灰改良プラント

2. 受注者は500m<sup>3</sup>以上の建設発生土を搬出する場合は、埼玉県土砂の搬出、たい積等の規制に関する条例（埼玉県土砂条例）に基づき、土砂排出届書を受理担当機関へ提出する。
3. 受注者は、規定様式により搬出前に搬出先市町村の建設発生土担当窓口あてに建設発生土の搬出情報を郵便・FAX等で提供し、その写しを監督員に提出する。

(建設廃棄物の再資源化等)

第5条 受注者は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）に基づいて、特定建設資材廃棄物を再資源化のための施設に搬入する場合は、適切な施設としなければならない。なお、特定建設資材廃棄物とは、特定建設資材（コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト・コンクリート）が廃棄物となったものである。

- 2 受注者は、契約前「分別解体等の計画等」について、文書で発注者に説明するものとする。
- 3 受注者は、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条第1項に基づき、以下の事項等を別紙「再資源化等報告書」に記載し、監督員に報告しなければならない。

- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了した年月日
- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等をした施設の名称及び所在地
- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用

また、同条第1項に基づき、特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施状況に関する記録を作成し、保存しなければならない。

なお、資源有効利用促進法等に基づく再生資源利用【促進】実施書を作成している場合は、その写しを参考資料として報告書に添付するものとする。

- 4 受注者は、工事の施工に当たっては、「彩の国建設リサイクル実施指針」を遵守し、建設資材廃棄物の再資源化等に努め、廃棄物の減量を図らなければならない。

(週休2日制モデル工事)

第6条 本工事は、春日部市「週休2日制モデル工事（現場閉所型）」の試行対象工事である。

試行の実施は、春日部市「週休2日制モデル工事」試行要領によるものとする。試行要領は、春日部市ホームページで確認すること。

○春日部市ホームページ

[https://www.city.kasukabe.lg.jp/jigyoshamuke/nyusatsu\\_keiyaku/seidogaiyo/ken-setugyouhatarakikatakaikaku/34458.html](https://www.city.kasukabe.lg.jp/jigyoshamuke/nyusatsu_keiyaku/seidogaiyo/ken-setugyouhatarakikatakaikaku/34458.html)

(情報システムの活用)

第7条 本工事は、「春日部市建設工事情報共有システム実施要領」第3条第1項に基づき、情報共有システムを活用すること。

実施にあたっては、「春日部市建設工事情報共有システム実施要領」に基づくものとするので予め市のウェブページを参照すること。

○春日部市ホームページ

[https://www.city.kasukabe.lg.jp/jigyoshamuke/nyusatsu\\_keiyaku/seidogaiyo/ken-setugyouhatarakikatakaikaku/34460.html](https://www.city.kasukabe.lg.jp/jigyoshamuke/nyusatsu_keiyaku/seidogaiyo/ken-setugyouhatarakikatakaikaku/34460.html)

(その他)

第8条 工事完成図書については、検査完了後、下記の電子データをCD-R等で納品しなければならない。

- ・材料承諾書類一式
- ・完成図書（PDF・CADデータ）
- ・工事写真
- ・その他監督員が必要と認めるもの

## 舗装版切断時に発生する濁水の処理に係る特記仕様書

### (趣 旨)

第1条 この特記仕様書は、埼玉県土木工事共通仕様書に定めるもののほか、アスファルト舗装版切断時に発生する濁水（以下「濁水」という。）の処理に関し必要な事項を定めるものである。

### (適 用)

第2条 この特記仕様書は、次の工事に適用する。

工 事 名 (仮称) 市道1-30号線橋下部工 (R7線) 工事  
工事場所 春日部市内牧地内

### (濁水の処理)

第3条 受注者は、回収した濁水を適切な処理を行わなければならない。

なお、本工事における設計図書では、下記の処理方法で処分することを想定しているが、契約締結時に発注者と受注者の間で確認される事項であるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。

種類及び処理量	汚泥（油分を含む汚泥）、0.009 m <sup>3</sup>
処理方法	中間処理後、最終処分場に搬入（処理に焼却含まず）

### (共通事項)

第4条 受注者は、舗装版切断作業を行いながら濁水を可能な限り回収し、作業後速やかに回収した濁水を産業廃棄物の汚泥（油分を含む汚泥）として中間処理施設に運搬及び処理するものとする。

- 2 受注者は、汚泥の中間処理業の許可を受けている業者と産業廃棄物処分委託契約を締結しなければならないものとする。
- 3 受注者は、自ら運搬を行う場合を除き、汚泥の収集運搬業の許可を受けている業者と産業廃棄物収集運搬委託契約を締結しなければならないものとする。
- 4 受注者は、濁水の処理に関する履行について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律において定める産業廃棄物管理票（以下「マニフェスト」という。）により管理するものとする。

### (提出書類)

第5条 受注者は、施工計画書において、濁水の回収、運搬及び処理に関する方法を定めなければならないものとする。また、中間処理業者及び収集運搬業者と第4条第2項及び第3項に基づき締結した委託契約書の写し及び許可証の写しを添付すること。

- 2 受注者は、工事完成後速やかにマニフェストを監督員に提示し、確認を受けなければならないものとする。また、工事検査時には原本を提示しなければならない。

(その他)

第6条 濁水処理量については、舗装版の切断延長や切断厚が変わった場合を除き、原則として設計変更の対象としないものとする。

2 受注者は、舗装版切断時に濁水を生じない工法を使用する場合には、事前に監督員と協議するものとする。

3 この特記仕様書に疑義等が生じた場合については、別途監督員と協議するものとする。

## 専任特例 1 号の場合の監理技術者等の配置に係る特記仕様書

### (趣旨)

**第 1 条** この特記仕様書は、建設業法第 26 条第 3 項第 1 号の規定の適用を受ける監理技術者（以下、「専任特例 1 号の場合の監理技術者等」という。）及び監理技術者との連絡その他必要な措置を講ずるための者（以下、「連絡員」という。）の配置に係る必要な事項を定めたものである。

### (技術者の配置等)

**第 2 条** 専任特例 1 号の場合の監理技術者等の配置を行う場合は、次に掲げる全ての要件を満たさなければならない。

(1) 監理技術者等との連絡その他必要な措置を講ずるための者（以下、「連絡員」という。）を配置すること。

(2) 連絡員は、土木一式工事又は建築一式工事の場合は、当該建設工事の種類に関する実務経験を 1 年以上有する者であること。

なお、連絡員の雇用形態については、直接的・恒常的雇用関係は必要ない。

(3) 建設工事の工事現場間の距離が、同一の監理技術者等がその一日の勤務時間内に巡回可能なものであり、かつ工事現場において災害、事故その他の事象が発生した場合において、当該工事現場と他の工事現場との間の移動時間がおおむね 2 時間以内であること。

なお、移動時間は片道に要する時間であり、その判断は当該工事に関し通常の移動手段の利用を前提に、確実に実施できる手段により行うものとする。

(4) 監理技術者等が兼務できる工事は、埼玉県内で施工される工事であること。

(5) 下請次数が 3 を超えていないこと。

なお、工事途中において下請次数が 3 を超えた場合には、それ以降専任特例は活用できず、監理技術者等を専任で配置しなければならない。

(6) 当該工事現場の施工体制を、監理技術者等が情報通信技術を利用する方法により確認するための措置を講じていること。

(7) 人員の配置を示す計画書を作成し、落札候補者となった時点で発注者に提出すること。また、現場着手後は工事現場に備えおくこと。

### (同一の特例監理技術者が兼務できる工事)

**第 3 条** 同一の監理技術者が配置できる工事の数は、本工事を含め同時に 2 件までとする。

### (提出書類)

**第 4 条** 受注者は、専任特例 1 号の場合の監理技術者及び連絡員の配置を行う場合は、現場代理人等通知書及び経歴書を監督員にその都度提出するものとする。

2 受注者は、専任特例 1 号の場合の監理技術者及び連絡員の配置を行う場合は、施

工計画書に各々が担う業務について記載し、監督員にその都度提出するものとする。

**(適用除外)**

**第5条** 次に掲げるいずれかの要件に該当する場合は、専任特例1号の場合の監理技術者の配置を認めないものとする。

- 一 埼玉県建設工事低入札価格調査制度実施要領で定める低入札価格調査を経て契約を締結する工事であるとき。
- 二 埼玉県建設工事技術者複数配置試行要領による工事であるとき。

**(CORINSへの登録)**

**第6条** 本工事において、専任特例1号の場合の監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合又は配置を要さなくなった場合は適切にCORINSへの登録を行うこと。

**(その他)**

**第7条** 既に監理技術者として配置されている工事について、監理技術者が専任から兼務に変わり、連絡員を新たに設置するなど、施工体制が変更になる場合は、事前に発注者と協議し、必要な手続きを行うものとする。

## 専任特例 2号の場合の監理技術者の配置に係る特記仕様書

### (趣旨)

**第 1 条** この特記仕様書は、建設業法第 26 条第 3 項第 2 号の規定の適用を受ける監理技術者（以下、「専任特例 2号の場合の監理技術者」という。）及び監理技術者を補佐する者（以下、「監理技術者補佐」という。）の配置に係る必要な事項を定めたものである。

### (技術者の配置等)

**第 2 条** 専任特例 2号の場合の監理技術者の配置を行う場合は、次に掲げる全ての要件を満たさなければならない。

- (1) 監理技術者補佐を専任で配置すること。
- (2) 監理技術者補佐は、主任技術者の資格を有する者のうち、一級の技術検定の第一次検定に合格した者（一級施工管理技士補）又は一級施工管理技士等の国家資格者、若しくは、学歴や実務経験により監理技術者の資格を有する者であること。  
なお、監理技術者補佐として認められる業種は、主任技術者の資格を有する業種に限る。
- (3) 監理技術者補佐は入札参加者又は受注者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあること。
- (4) 監理技術者が兼務できる工事は、埼玉県内で施工される工事であること。
- (5) 監理技術者は、施工における主要な会議への参加、現場の巡回及び主要な工程の立会等の職務を適正に遂行すること。
- (6) 監理技術者と監理技術者補佐の間で常に連絡が取れる体制であること。
- (7) 監理技術者補佐が担う業務等について、明らかにすること。

### (同一の特例監理技術者が兼務できる工事)

**第 3 条** 同一の監理技術者が配置できる工事の数は、本工事を含め同時に 2 件までとする。

### (提出書類)

**第 4 条** 受注者は、専任特例 2号の場合の監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合は、現場代理人等通知書及び経歴書を監督員にその都度提出するものとする。

2 受注者は、専任特例 2号の場合の監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合は、施工計画書に各々が担う業務について記載し、監督員にその都度提出するものとする。

**(適用除外)**

**第5条** 春日部市建設工事低入札価格取扱要綱で定める低入札価格調査を経て契約を締結する工事である場合は、専任特例2号の場合の監理技術者の配置を認めないものとする。

**(CORINSへの登録)**

**第6条** 本工事において、専任特例2号の場合の監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合又は配置を要さなくなった場合は適切にCORINSへの登録を行うこと。

**(その他)**

**第7条** 既に監理技術者として配置されている工事について、監理技術者が専任から兼務に変わり、監理技術者補佐を新たに設置するなど、施工体制が変更になる場合は、事前に発注者と協議し、必要な手続きを行うものとする。

令和8年度

(仮称)市道1-30号線橋下部工（R 7 線）工事

数量計算書

令和8年5月

道 路 建 設 課

# 目 次

## 第 1 章 数量総括表

## 第 2 章 A 1 橋台数量計算

### § 1. 橋台躯体工

### § 2. 基礎杭工

### § 3. 土 工

### § 4. 土留・仮締切工

### § 5. 作業ヤード整備工

第1章 数量総括表

数量総括表					
工 種	細 別	仕 様	単 位	A 1 橋 台	摘 要
<b>【橋台躯体工事】</b>					
コンクリート		24-12-25BB	m <sup>3</sup>	218.2	
型 枠			m <sup>2</sup>	227.2	
鉄 筋	D25	SD345	kg	3868	
鉄 筋	D22	SD345	kg	20	
鉄 筋	D19	SD345	kg	5585	
鉄 筋	D16	SD345	kg	4128	
鉄 筋	D13	SD345	kg	798	
均しコンクリート	t=100	18-8-25BB	m <sup>3</sup>	7.4	
均しコンクリート型枠			m <sup>2</sup>	4.3	
	枠組足場		掛m <sup>2</sup>	200	
支 保 工	パイプサポート支保	f ≤ 40kN/m <sup>2</sup>	空m <sup>3</sup>	10	
アンカー箱抜き		φ 150	m	8.8	
橋台付属物設置工	トランペットシース管	L=330 φ 116 ~ φ 214	本	4	
<b>【基礎杭工】</b>					
場所打ち杭	φ 1000	L=43.000m	本	8	
杭頭処理	φ 1000		本	8	
土 工	掘削延長	α = 1.00	m	376.2	
	掘削土量	※質土、粘性土、 砂及び砂質土	m <sup>3</sup>	296.8	
	残土処理	※質土、粘性土、 砂及び砂質土	m <sup>3</sup>	296.8	
コンクリート	杭 本 体	30-18-25BB	m <sup>3</sup>	294.5	
Co運搬処理			m <sup>3</sup>	3.1	
鉄 筋	D32	SD345	kg	20432	
鉄 筋	D25	SD345	kg	7648	
鉄 筋	D16	SD345	kg	7440	
補強リング	平鋼 75×9		t	1.71	
	主鉄筋固定用 Uボルト	D32用	本	1120	
		D25用	本	880	
	スパー固定金具 Uボルト込	D32用	本	576	
		D25用	本	704	
	曲げ加工	平鋼リング溶接含 20kg未満	本	160	
	穴あけ加工	平鋼	本	4000	
重ね継手用 Uボルト	D32用	本	640		
	D25用	本	320		

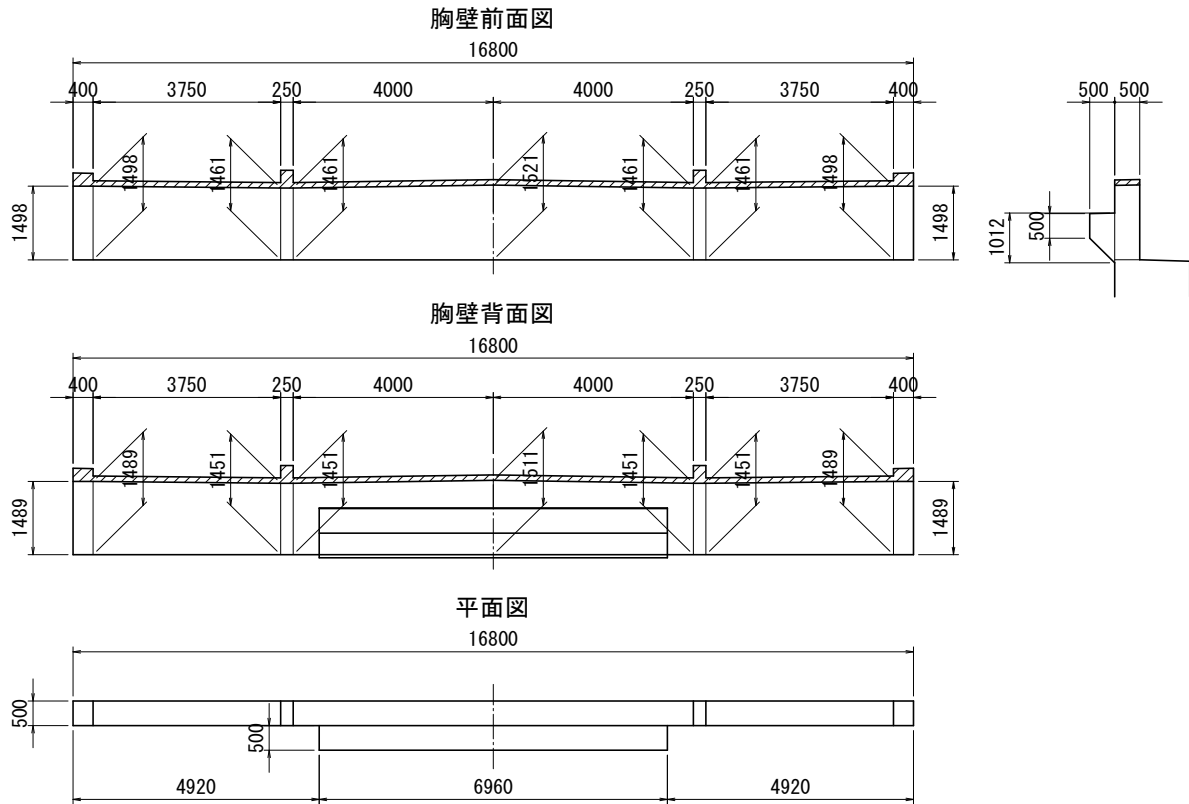


## 第2章 A1橋台数量計算

### § 1. 橋台躯体工

#### 1. コンクリート

##### 1) 胸壁



#### 胸壁前面積

$$\begin{aligned}
 \textcircled{1} &= 1.498 \times 0.400 \times 2 & &= 1.20 \text{ m}^2 \\
 \textcircled{2} &= 1 \text{ / } 2 \times (1.498 + 1.461) \times 3.750 \times 2 & &= 11.10 \text{ m}^2 \\
 \textcircled{3} &= 1.461 \times 0.250 \times 2 & &= 0.73 \text{ m}^2 \\
 \textcircled{4} &= 1 \text{ / } 2 \times (1.461 + 1.521) \times 4.000 \times 2 & &= 11.93 \text{ m}^2 \\
 \text{小計} & & &= 24.96 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

#### 胸壁背面積

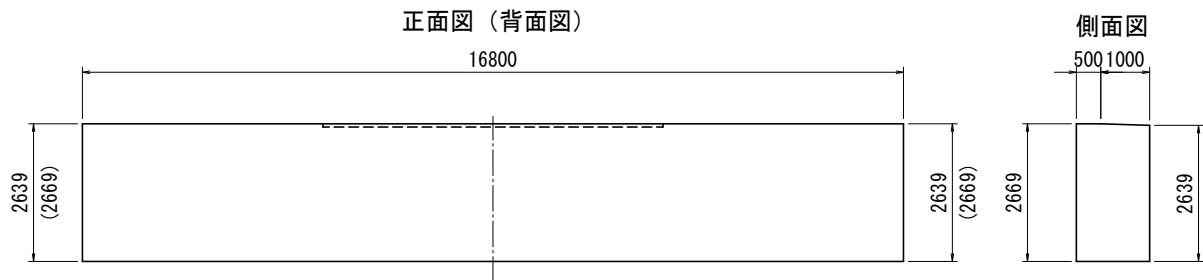
$$\begin{aligned}
 \textcircled{1} &= 1.489 \times 0.400 \times 2 & &= 1.19 \text{ m}^2 \\
 \textcircled{2} &= 1 \text{ / } 2 \times (1.489 + 1.451) \times 3.750 \times 2 & &= 11.03 \text{ m}^2 \\
 \textcircled{3} &= 1.451 \times 0.250 \times 2 & &= 0.73 \text{ m}^2 \\
 \textcircled{4} &= 1 \text{ / } 2 \times (1.451 + 1.511) \times 4.000 \times 2 & &= 11.85 \text{ m}^2 \\
 \text{小計} & & &= 24.80 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

#### 受台体積

$$V_u = 1 \text{ / } 2 \times (0.500 + 1.012) \times 0.500 \times 6.960 = 2.63 \text{ m}^3$$

$$V = 1 \text{ / } 2 \times (24.96 + 24.80) \times 0.500 + 2.63 = \underline{\underline{15.1 \text{ m}^3}}$$

2) 壁



壁前面積

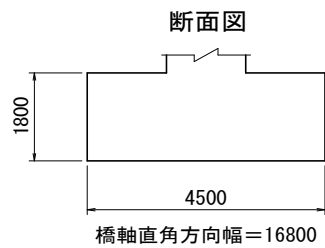
$$\textcircled{1} = 2.639 \times 16.800 = 44.34 \text{ m}^2$$

壁背面積

$$\textcircled{2} = 2.669 \times 16.800 = 44.84 \text{ m}^2$$

$$V = 1 / 2 \times (44.34 + 44.84) \times 1.000 + 44.84 \times 0.500 = \underline{\underline{67.0 \text{ m}^3}}$$

3) 底版



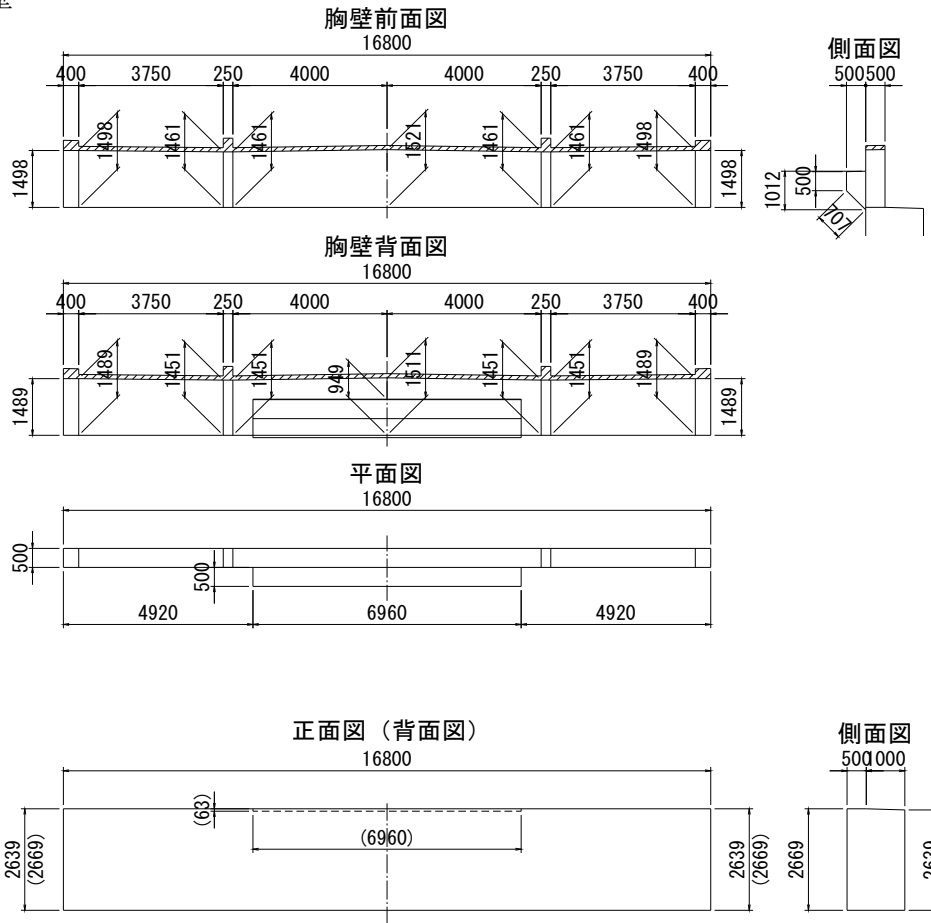
$$V = 4.500 \times 1.800 \times 16.800 = \underline{\underline{136.1 \text{ m}^3}}$$

コンクリート合計

$$\Sigma V = 15.1 + 67.0 + 136.1 = \underline{\underline{218.2 \text{ m}^3}}$$

## 2. 型 枠

### 1) 胸 壁



#### 胸壁前面積

$$\begin{aligned}
 \textcircled{1} &= 1.498 \times 0.400 \times 2 &= & 1.20 \text{ m}^2 \\
 \textcircled{2} &= 1 \div 2 \times (1.498 + 1.461) \times 3.750 \times 2 &= & 11.10 \text{ m}^2 \\
 \textcircled{3} &= 1.461 \times 0.250 \times 2 &= & 0.73 \text{ m}^2 \\
 \textcircled{4} &= 1 \div 2 \times (1.461 + 1.521) \times 4.000 \times 2 &= & 11.93 \text{ m}^2 \\
 \text{小計} & &= & 24.96 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

#### 胸壁背面積

$$\begin{aligned}
 \textcircled{1} &= 1.489 \times 0.400 \times 2 &= & 1.19 \text{ m}^2 \\
 \textcircled{2} &= 1 \div 2 \times (1.489 + 1.451) \times 3.750 \times 2 &= & 11.03 \text{ m}^2 \\
 \textcircled{3} &= 1.451 \times 0.250 \times 2 &= & 0.73 \text{ m}^2 \\
 \textcircled{4} &= 1 \div 2 \times (1.451 + 1.511) \times 4.000 \times 2 &= & 11.85 \text{ m}^2 \\
 \text{控除} &= - (0.949 \times 6.960) &= & -6.61 \text{ m}^2 \\
 \text{小計} & &= & 18.19 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

#### 胸壁側面積

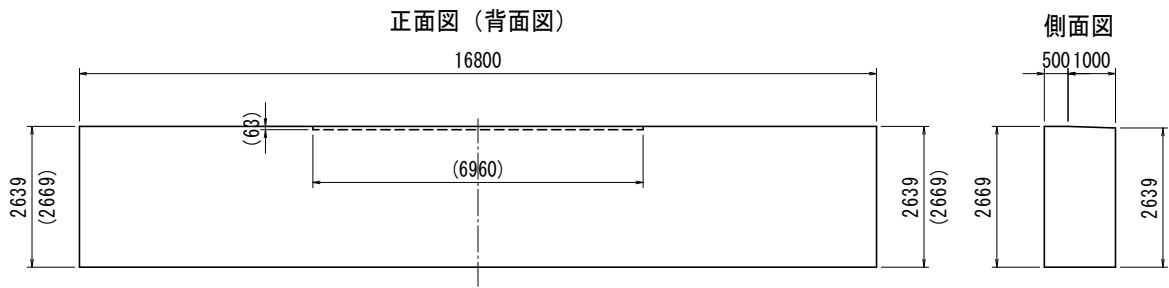
$$\begin{aligned}
 \textcircled{1} &= \{ 1 \div 2 \times (1.498 + 1.489) \times 0.500 \} \times 2 &= & 1.49 \text{ m}^2 \\
 \text{小計} & &= & 1.49 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

#### 受台背面積・側面積

$$\begin{aligned}
 \textcircled{1} &= (0.500 + 0.707) \times 6.960 &= & 8.40 \text{ m}^2 \\
 \textcircled{2} &= 1 \div 2 \times (0.500 + 1.012) \times 0.500 \times 2 &= & 0.76 \text{ m}^2 \\
 \text{小計} & &= & 9.16 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

$$\text{胸壁合計} = \underline{\underline{53.8 \text{ m}^2}}$$

2) 堅壁

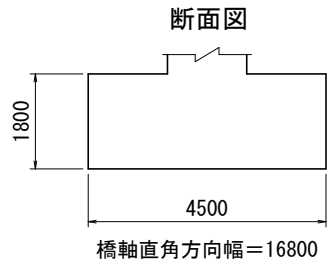


$$\begin{aligned}
 \textcircled{1} &= 2.639 \times 16.800 &= 44.34 \text{ m}^2 \\
 \textcircled{2} &= 2.669 \times 16.800 - (0.063 \times 6.960) &= 44.40 \text{ m}^2 \\
 \textcircled{3} &= \{ 1 / 2 \times (2.639 + 2.669) \times 1.000 + 2.669 \\
 &\quad \times 0.500 \} \times 2 &= 7.98 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

---

堅壁合計 = 96.7 m<sup>2</sup>

3) 底版



$$A = (4.500 + 16.800) \times 1.800 \times 2 \text{ 面} = \underline{\underline{76.7 \text{ m}^2}}$$

型枠合計

$$\Sigma A = 53.8 + 96.7 + 76.7 = \underline{\underline{227.2 \text{ m}^2}}$$

3. 鉄筋 (SD345)

(単位: kg)

径	重量	合計
D32	0	0
D29	0	
D25	3868	13601
D22	20	
D19	5585	
D16	4128	
D13	798	
総重量		14399

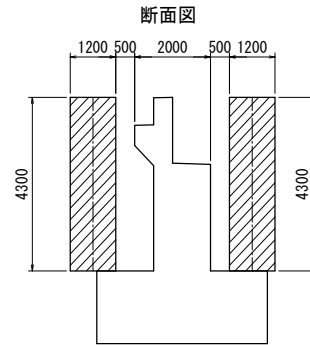
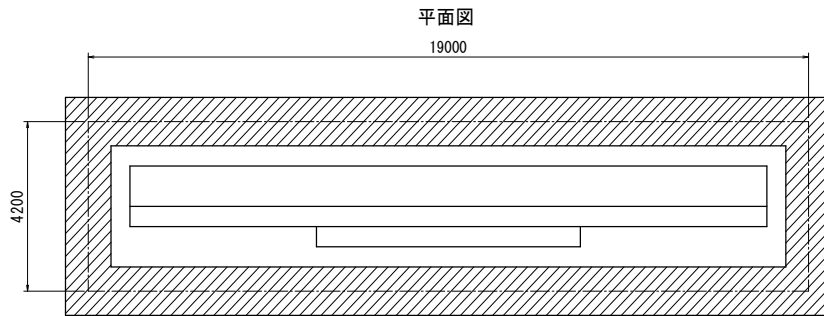
4. 均しコンクリート (t=100)

$$V = (4.7 \times 17.000 - (\pi / 4 \times 1.000^2 \times 8)) \times 0.1 = \underline{\underline{7.4 \text{ m}^2}}$$

5. 均しコンクリート型枠

$$A = (4.700 + 17.000) \times 0.100 \times 2 = \underline{\underline{4.3 \text{ m}^2}}$$

6. 足場工

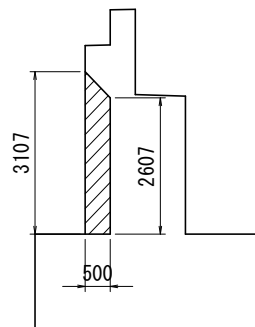


$$W = (4.200 + 19.000) \times 4.300 \times 2$$

$$= \underline{\underline{200 \text{ 掛m}^2}}$$

7. 支保工 ( $f \leq 40 \text{ kN/m}^2$ )

断面図



橋軸直角方向幅=6960

$$V = 1 / 2 \times (3.107 + 2.607) \times 0.500 \times 6.960$$

$$= \underline{\underline{10 \text{ 空m}^3}}$$

8. アンカーバー箱抜き

$$\phi 150 \times 0.440 \quad 4 \times 5 = 20 \text{ 本}$$

$$L = 0.440 \times 20$$

$$= \underline{\underline{8.8 \text{ m}}}$$

9. 橋台付属物設置

$$\text{トランペットシース管 } L=330 \quad \phi 116 \sim \phi 214 \quad 4 \text{ 箇所}$$

$$= \underline{\underline{4 \text{ 本}}}$$

## § 2. 基礎杭工

場所打ち杭  $\phi$  1000 施工基面：▽6.38  
 設計長 43.000 m / 本 1本当たり掘削長 47.02 m  
 本数 8本  
 延 長  $43.000 \times 8 = 344.000 \text{ m}$

### 1. 掘削土量

$$\text{m当たり土量} \quad V_m = \pi / 4 \times 1.000^2 \times 1.000 = 0.79 \text{ m}^3$$

地 質	区 分	1本当たり数量		全体数量		土質係数 $\alpha$
		掘削長 (m)	土量 (m <sup>3</sup> )	掘削長 (m)	土量 (m <sup>3</sup> )	
盛土・粘性土層 (Bc)	N<20	1.73	1.4	13.84	11.2	1.00
沖積腐植土層 (Ap)	N<20	2.00	1.6	16.00	12.8	1.00
沖積粘性土層 (Ac)	N<20	1.90	1.5	15.20	12.0	1.00
沖積砂質土層 (As)	N<20	0.90	0.7	7.20	5.6	1.00
沖積粘性土層 (Ac)	N<20	3.20	2.5	25.60	20.0	1.00
凝灰質粘土層 (Lc)	N<20	2.10	1.7	16.80	13.6	1.00
洪積第1砂質土層 (Ds1)	N<20	1.80	1.4	14.40	11.2	1.00
洪積第1粘性土層 (Dc1)	N<20	3.80	3.0	30.40	24.0	1.00
洪積第2砂質土層 (Ds2)	20 ≤ N < 50	3.10	2.4	24.80	19.2	1.00
洪積第3砂質土層 (Ds3)	20 ≤ N < 50	1.70	1.3	13.60	10.4	1.00
洪積第2粘性土層 (Dc2)	N<20	4.30	3.4	34.40	27.2	1.00
洪積第4砂質土層 (Ds4)	20 ≤ N < 50	1.90	1.5	15.20	12.0	1.00
洪積第3粘性土層 (Dc3)	20 ≤ N < 50	1.10	0.9	8.80	7.2	1.00
洪積第4砂質土層 (Ds4)	20 ≤ N < 50	3.90	3.1	31.20	24.8	1.00
洪積第3粘性土層 (Dc3)	20 ≤ N < 50	2.40	1.9	19.20	15.2	1.00
洪積第4砂質土層 (Ds4)	20 ≤ N < 50	3.70	2.9	29.60	23.2	1.00
洪積第3粘性土層 (Dc3)	20 ≤ N < 50	6.00	4.7	48.00	37.6	1.00
洪積第5砂質土層 (Ds5)	N ≥ 50	1.49	1.2	11.92	9.6	1.00
合 計		47.02	37.1	376.16	296.8	1.00

土質別掘削長・土量

(1) レキ質土、粘性土、砂及び砂質土  $L1 = \underline{\underline{376.16 \text{ m}}}$   $V1 = \underline{\underline{296.8 \text{ m}^3}}$

(2) 岩塊・玉石、軟岩  $L2 = \underline{\underline{0.00 \text{ m}}}$   $V2 = \underline{\underline{0.0 \text{ m}^3}}$

(3) 硬岩・中硬岩  $L3 = \underline{\underline{0.00 \text{ m}}}$   $V3 = \underline{\underline{0.0 \text{ m}^3}}$

### 2. 杭頭処理

$$= \underline{\underline{8 \text{ 本}}}$$

### 3. 残 土

(1) レキ質土、粘性土、砂及び砂質土

$$V = 296.8 \quad = \underline{\underline{296.8 \text{ m}^3}}$$

(2) 岩塊・玉石、軟岩

$$V = 0.0 \quad = \underline{\underline{0.0 \text{ m}^3}}$$

(3) 硬岩・中硬岩

$$V = 0.0 \quad = \underline{\underline{0.0 \text{ m}^3}}$$

### 4. コンクリート

1本当たり  $V = (\text{断面積}) \times (\text{設計長 } k) \times (\text{ロス率})$

$$= \frac{\pi}{4} \times 1.000^2 \times 43.00 \times (1+0.09) = 36.812 \text{ m}^3$$

全 体  $V = 36.812 \times 8 = \underline{\underline{294.5 \text{ m}^3}}$

### 5. Co運搬処理（杭頭処理取壊コンクリート）

1本当たり  $V = \frac{\pi}{4} \times 1.000^2 \times 0.50$

$$= 0.39 \text{ m}^3$$

全 体  $V = 0.39 \times 8 = \underline{\underline{3.1 \text{ m}^3}}$

### 6. 鉄 筋 （SD345）

（単位：kg）

径	重 量	合 計
D32	20432	20432
D29	0	
D25	7648	15088
D22	0	
D19	0	
D16	7440	
D13	0	
総 重 量		35520

## 7. 補強リング

### 1) 補強リング (FB-75×9)

$$W = 214 \times 8 \text{ 本} = 1712 = \underline{\underline{1.71 \text{ t}}}$$

### 2) 主鉄筋固定用Uボルト

$$\text{(D32用)} \quad N = 140 \times 8 \text{ 本} = \underline{\underline{1120 \text{ 本}}}$$

$$\text{(D25用)} \quad N = 110 \times 8 \text{ 本} = \underline{\underline{880 \text{ 本}}}$$

### 3) スペーサー固定金具 (Uボルト込)

$$\text{(D32用)} \quad N = 72 \times 8 \text{ 本} = \underline{\underline{576 \text{ 本}}}$$

$$\text{(D25用)} \quad N = 88 \times 8 \text{ 本} = \underline{\underline{704 \text{ 本}}}$$

### 4) 曲げ加工 (平鋼リング溶接含) : 20kg未満

$$N = 20 \times 8 \text{ 本} = \underline{\underline{160 \text{ 本}}}$$

### 5) 穴あけ加工 (平鋼)

$$N = 500 \times 8 \text{ 本} = \underline{\underline{4000 \text{ 箇所}}}$$

### 6) 重ね継手用Uボルト

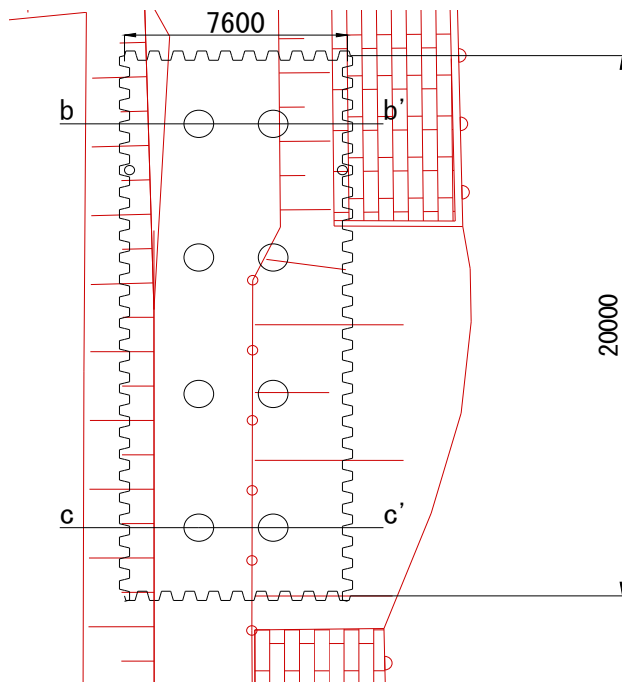
$$\text{(D32用)} \quad N = 80 \times 8 \text{ 本} = \underline{\underline{640 \text{ 本}}}$$

$$\text{(D25用)} \quad N = 40 \times 8 \text{ 本} = \underline{\underline{320 \text{ 本}}}$$

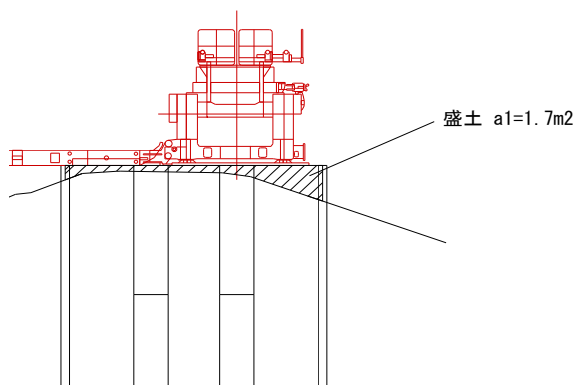
§ 3. 土 工 (構造物土工：土留め壁内)

(盛土工：土留め壁内)

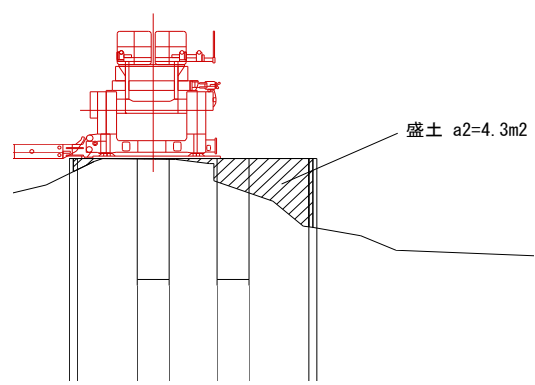
平面図



b-b'断面図



c-c'断面図



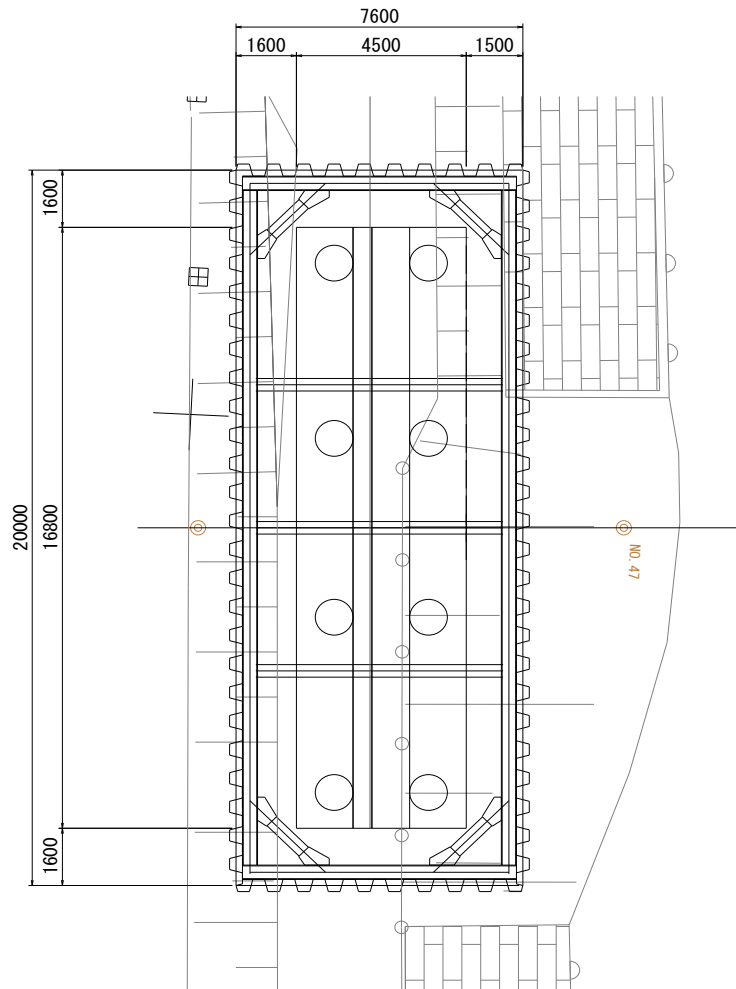
1. 盛土工

$$V = 1/2 \times ( 1.7 + 4.3 ) \times 20.0$$

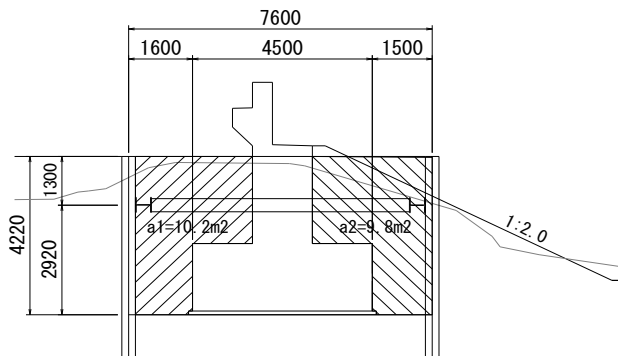
$$= \underline{\underline{60.0 \text{ m}^3}}$$

(掘削・埋戻し工：土留め壁内)

平面図



断面図



種 別		橋台側面	橋台背面部	橋台前面部
機械掘削	土砂	32.1		
埋戻し	土砂	32.1	10.2	9.8

2. 土留内掘削 (土砂)

$$V = 32.1 \times 20.000 - \begin{matrix} \text{(杭上部)} \\ 22.4 \end{matrix} - \begin{matrix} \text{(As舗装殻分)} \\ 3.7 \end{matrix} = \underline{\underline{615.9 \text{ m}^3}}$$

3. 埋戻し

$$\begin{aligned} V1 &= 32.1 \times 1.600 & = 51.4 \text{ m}^3 \\ V2 &= 10.2 \times 16.800 & = 171.4 \text{ m}^3 \\ V3 &= 9.8 \times 16.800 & = 164.6 \text{ m}^3 \\ V4 &= 32.1 \times 1.600 & = 51.4 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

---

埋戻し合計  $\underline{\underline{= 438.8 \text{ m}^3}}$

(裏込め材EPS: 別途計上)

4. 残土処理 (土砂)

$$\begin{aligned} V &= \text{(土留掘削)} - \text{(埋戻し)} \\ &= 615.9 - 438.8 \div 0.9 = \underline{\underline{128.3 \text{ m}^3}} \end{aligned}$$

5. 基面整正

$$A = 4.700 \times 17.000 - (\pi \div 4 \times 1.000^2 \times 8) = \underline{\underline{73.6 \text{ m}^2}}$$

## § 4. 土留・仮締切工

A 1 橋台仮設土留工 数量表

名称	種別	規格	長さ(m)	数量(本)	単位重量(kg/m)	重量(t)
鋼矢板		IV型	14.00	138	76.1	147.025
		小計				147.025
主部材						
腹起	山留H	H400*400*13*21(SS400)	18.86	2	172.0	6.488
	山留H	H400*400*13*21(SS400)	7.26	2	172.0	2.497
切梁	山留H	H350*350*12*19(SS400)	6.46	3	135.0	2.616
火打梁	山留H	H350*350*12*19(SS400)	1.20	4	135.0	0.648
		小計				12.294
副部材(A)						
		主部材の22%				2.695
副部材(B)						
		主部材の4%				0.490
		小計				3.185
鋼材合計						
						162.459

1. 鋼矢板 (IV型)       $N = 138 \text{ 枚} \qquad \qquad \qquad = \underline{\underline{138 \text{ 枚}}}$

$W = 147.03 \qquad \qquad \qquad = \underline{\underline{147.03 \text{ t}}}$

2. 主部材

H400\*400\*13\*21       $W = 6.488 + 2.497 \qquad \qquad \qquad = \underline{\underline{8.99 \text{ t}}}$

H350\*350\*12\*19       $W = 2.616 + 0.648 \qquad \qquad \qquad = \underline{\underline{3.26 \text{ t}}}$

3. 副部材

副部材(A)       $W = 2.695 \qquad \qquad \qquad = \underline{\underline{2.70 \text{ t}}}$

副部材(B)       $W = 0.490 \qquad \qquad \qquad = \underline{\underline{0.49 \text{ t}}}$

4. 鋼矢板圧入・引抜       $\qquad \qquad \qquad = \underline{\underline{138 \text{ 枚}}}$

5. 圧入機据付・解体       $\qquad \qquad \qquad = \underline{\underline{1 \text{ 基}}}$

6. 舗装版切断       $L = 3.700 + 3.300 \qquad \qquad \qquad = \underline{\underline{7.00 \text{ m}}}$

7. 舗装版破碎       $A = 74.10 \qquad \qquad \qquad = \underline{\underline{74.1 \text{ m}^2}}$

8. 濁水運搬処理       $V = 7 \times 0.0013 \qquad \qquad \qquad = \underline{\underline{0.009 \text{ m}^3}}$

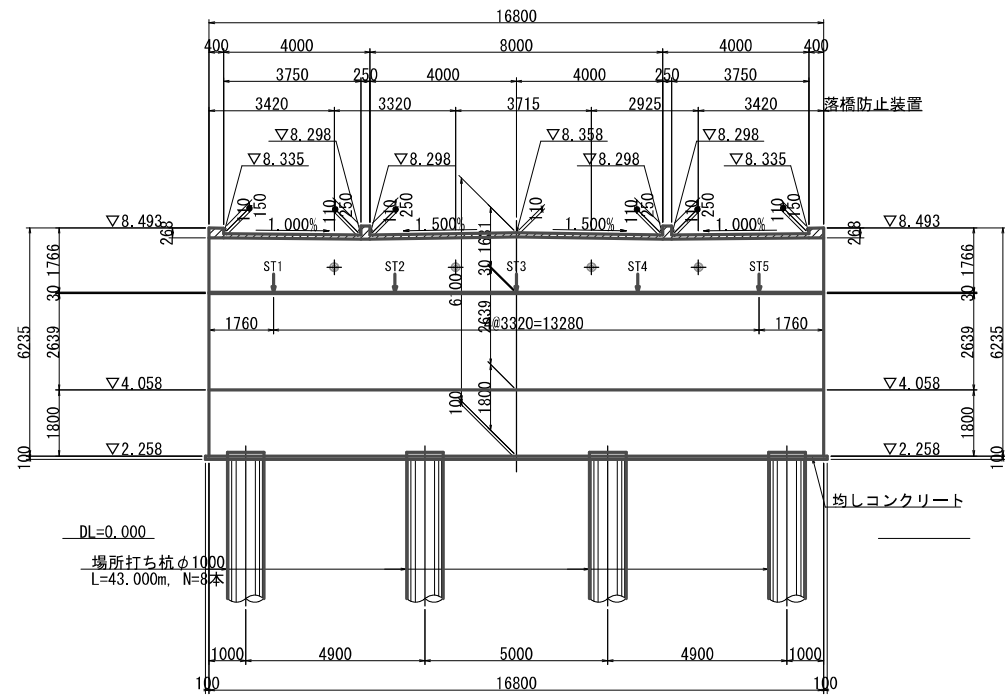
9. As殻運搬処理       $V = 74.1 \times 0.05 \qquad \qquad \qquad = \underline{\underline{3.705 \text{ m}^3}}$



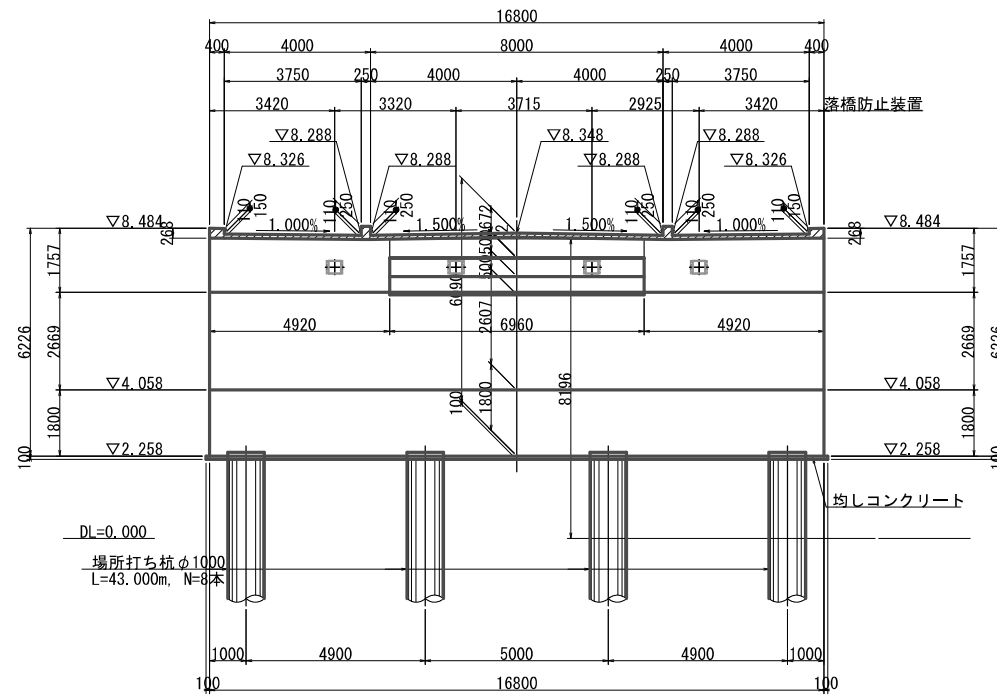


# A 1 橋台構造図 (その 1) S=1:100

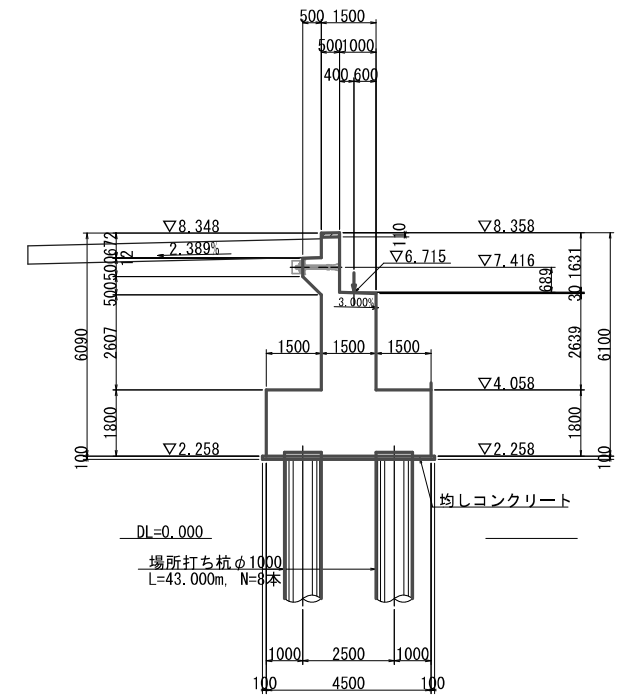
正面図 1-1



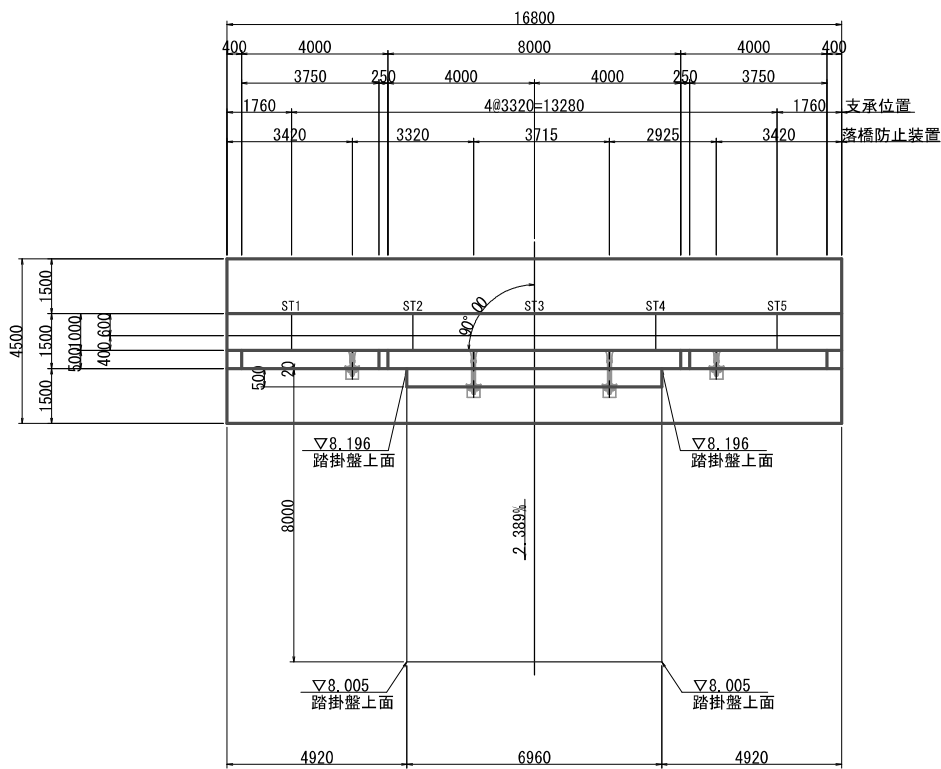
背面図 2-2



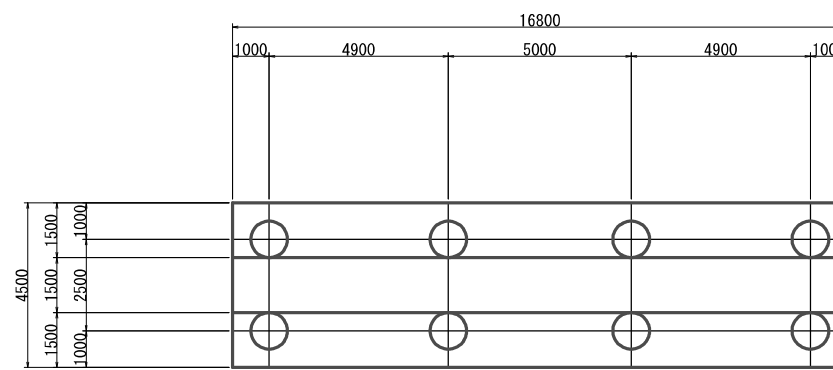
断面図 3-3



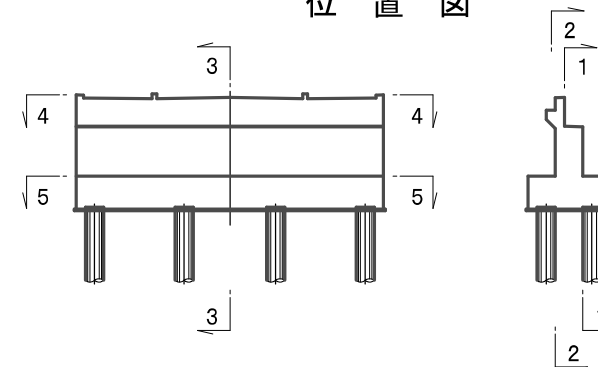
平面図 4-4



平面図 5-5



位置図



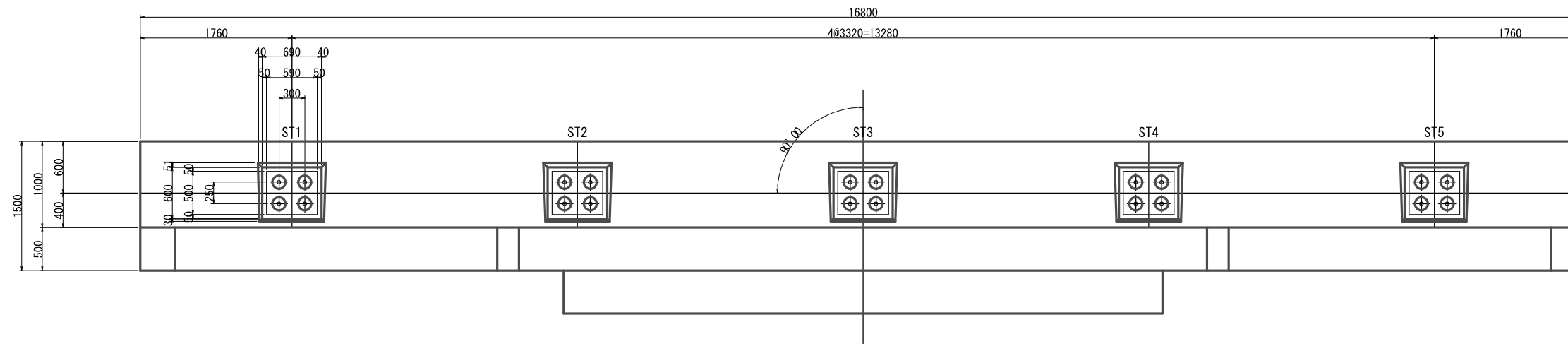
設計諸元	
下部工形式	逆T式橋台
上部工反力	死荷重 $R_d = 2800\text{kN}$ (2710.08kN) 活荷重 $R_l = 1500\text{kN}$ (1449.37kN)
水平荷重	設計水平震度 レベル1; $K^*h = 0.30$ (三種地震) 慣性力 $H = 420\text{ kN}$ (橋軸)
裏込土 (EPS)	単位体積重量 $\gamma = 0.2\text{ kN/m}^3$ 側圧 $K_0 = 0.1$
基礎杭	杭の種類 場所打ち杭 $\phi 1000$
	施工法 全回転式オールケーシング工
	支持方式 支持杭
支持地盤 (杭先端)	杭頭結合 方法B
	柱状図NO. Bo-NO.2
	地質 Ds5: 洪積第5砂質土層
	N値 N=50
	単位体積重量 $\gamma = 20\text{ kN/m}^3$ 内部摩擦角 $\phi = 35^\circ$ 粘着力 $c = 0\text{ kN/m}^2$
使用材料	コンクリート 均しコンクリート 18- 8-25-BB 場所打ち杭 30-18-25-BB
	鉄筋 軀体 SD345 場所打ち杭 SD345

図面サイズA1 出力A3

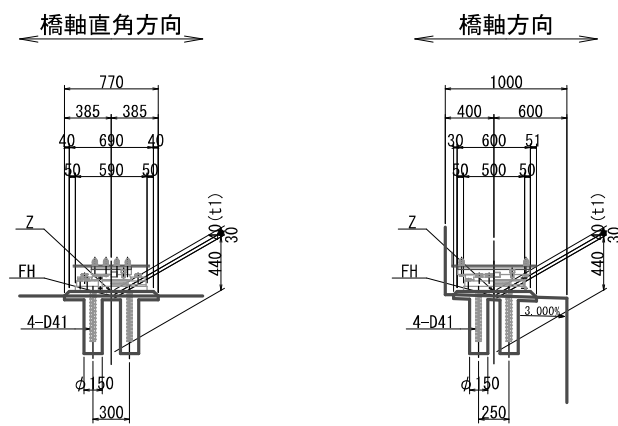
工事名	(仮称) 市道1-30号線橋下部工 (R7線) 工事
路線名	一級河川準人堀川
工事箇所	春日部市内牧地内
図面名	A 1 橋台構造図 (その 1)
縮尺	図示 図面番号 2/13
春日部市建設部道路建設課	

# A 1 橋台構造図 (その2) S=1:30

橋座部平面詳細図 S=1:30



支承部箱抜き詳細図 S=1:30



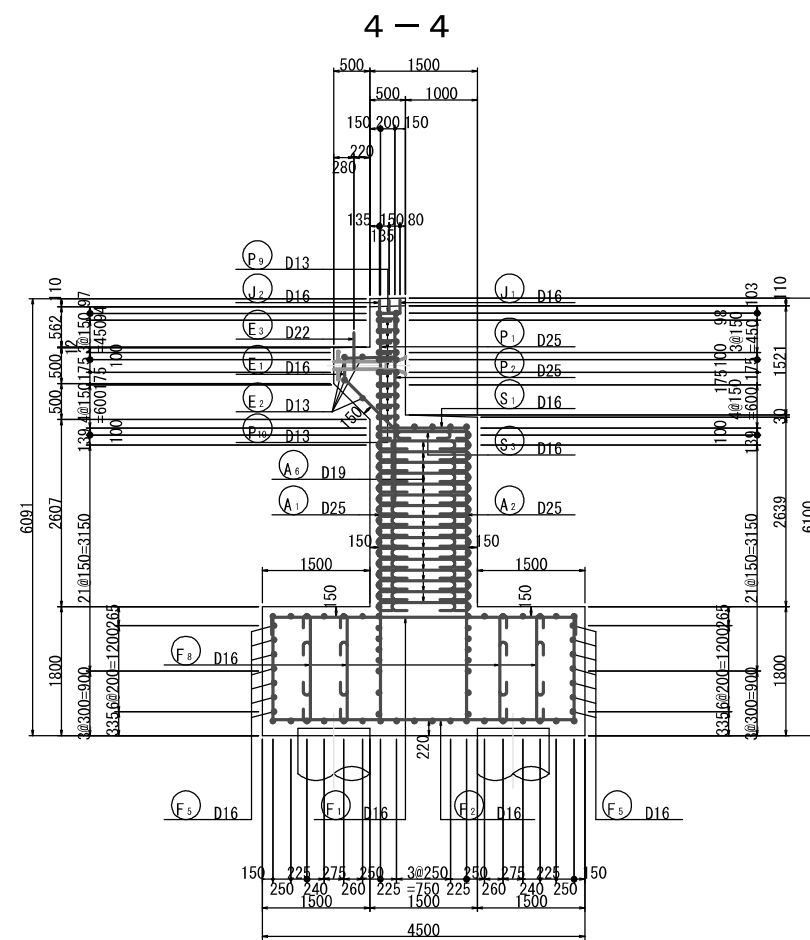
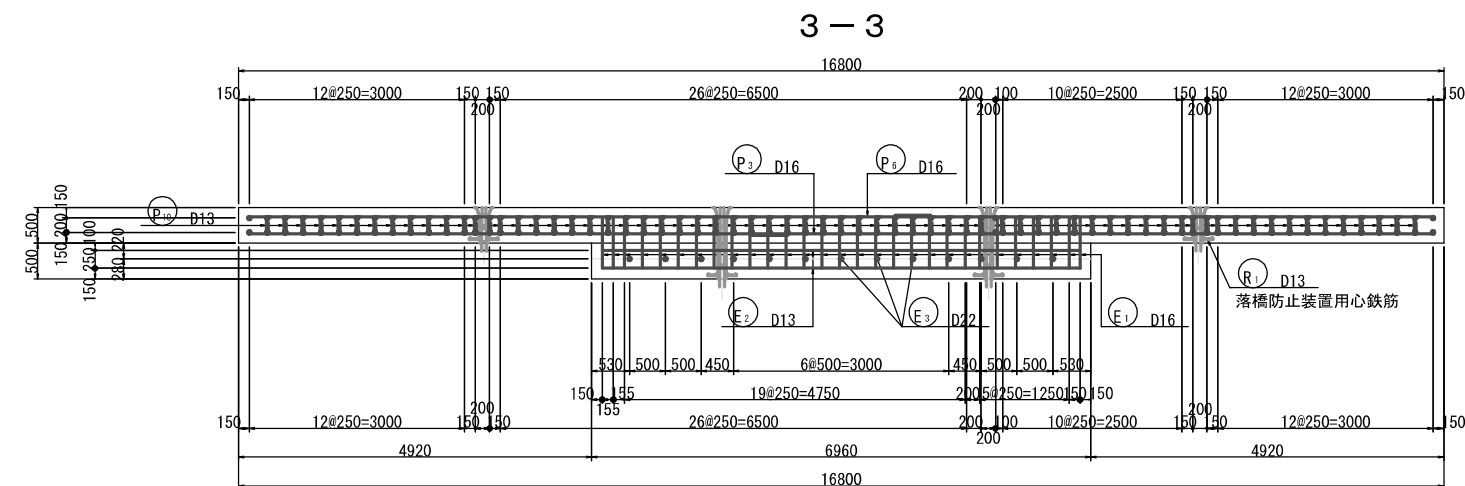
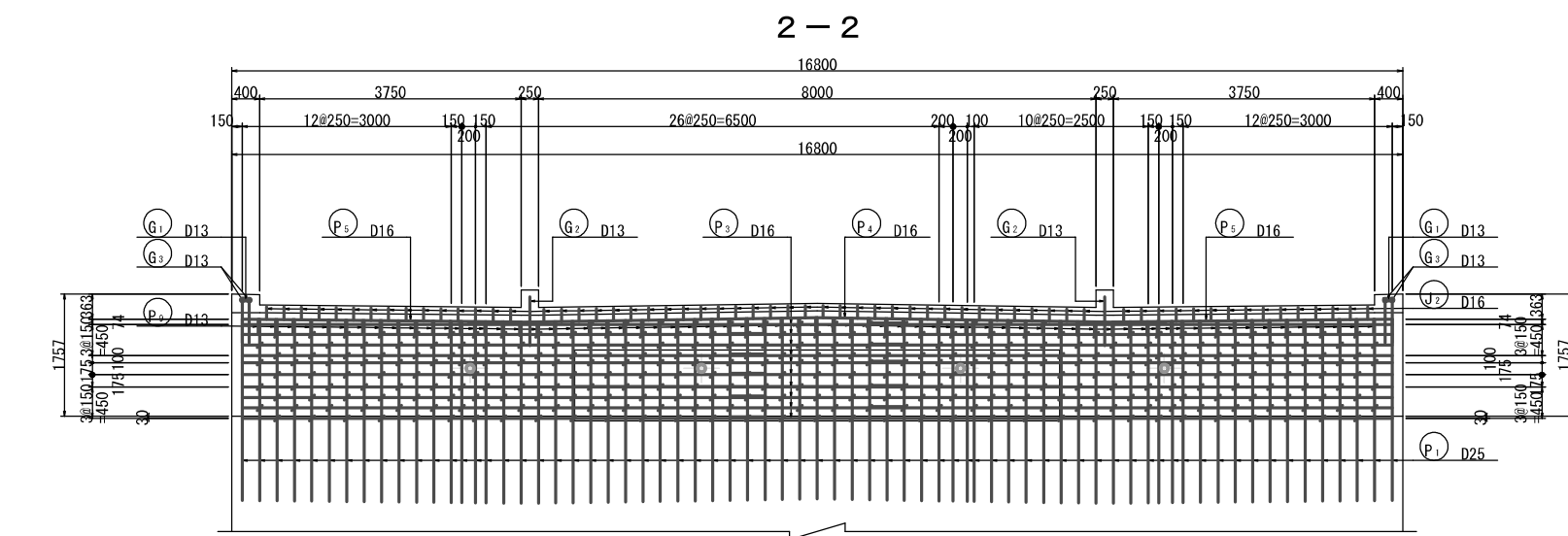
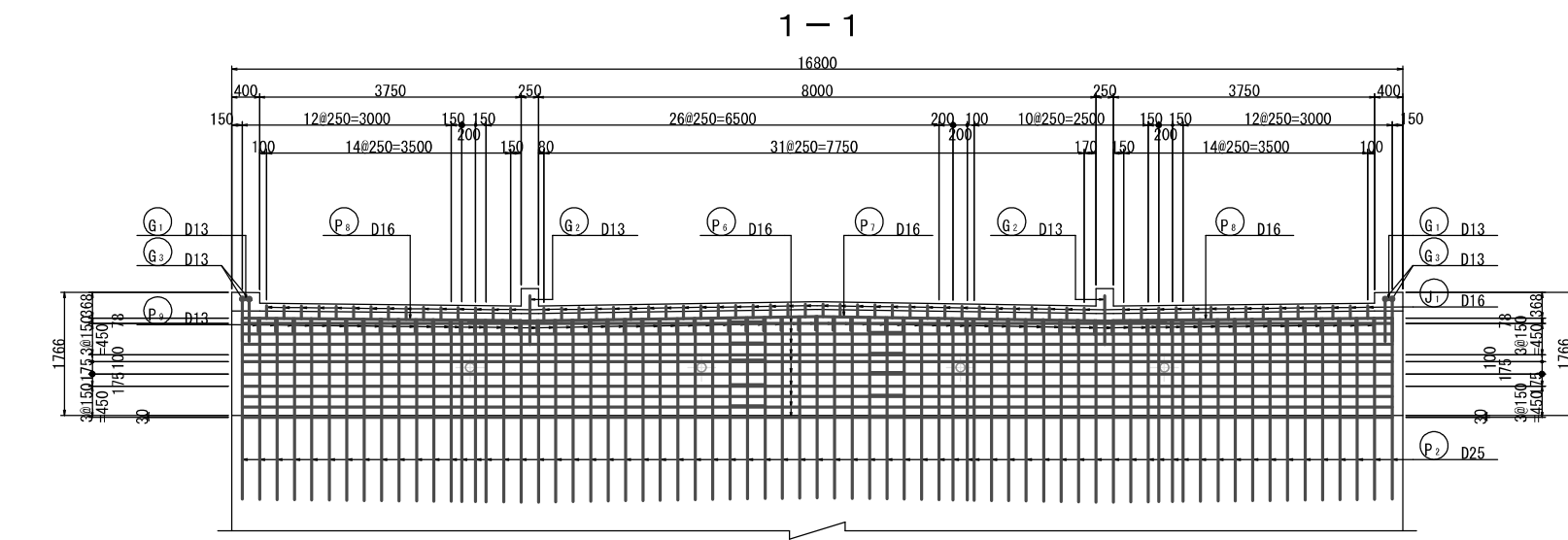
支点上構造高表

	ST1	ST2	ST3	ST4	ST5
斜 角 $\theta$	90° 00' 00"	90° 00' 00"	90° 00' 00"	90° 00' 00"	90° 00' 00"
モルタル天端高 Z	6.755	6.755	6.755	6.755	6.755
モルタル厚 t1	0.040	0.040	0.040	0.040	0.040
台 座 高 t2	—	—	—	—	—
下部工天端高 FH	6.715	6.715	6.715	6.715	6.715

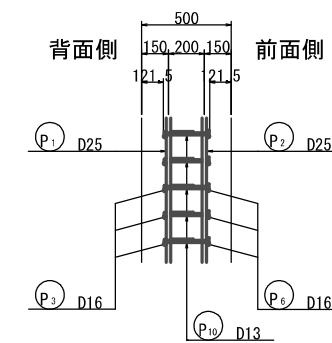
図面サイズA1 出力A3

工 事 名	(仮称) 市道1-30号線橋下部工 (R7線) 工事		
路 線 名	一級河川準人堀川		
河 川 名	春日部市内牧地内		
工 事 箇 所	春日部市内牧地内		
図 面 名	A 1 橋台構造図 (その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	3/13
春日部市建設部道路建設課			

# A 1 橋台配筋図 (その1) S=1:50

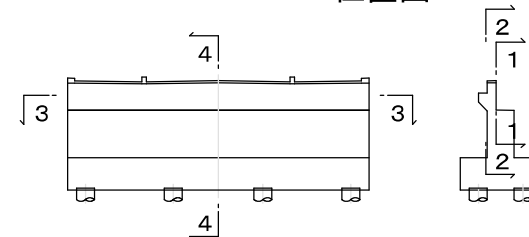


パラペットかぶり詳細図 S=1:20



※せん断補強筋(P10)は半円形フックを背面側に配置し、主鉄筋(P1, P2)にフックをかけて配置すること。

位置図



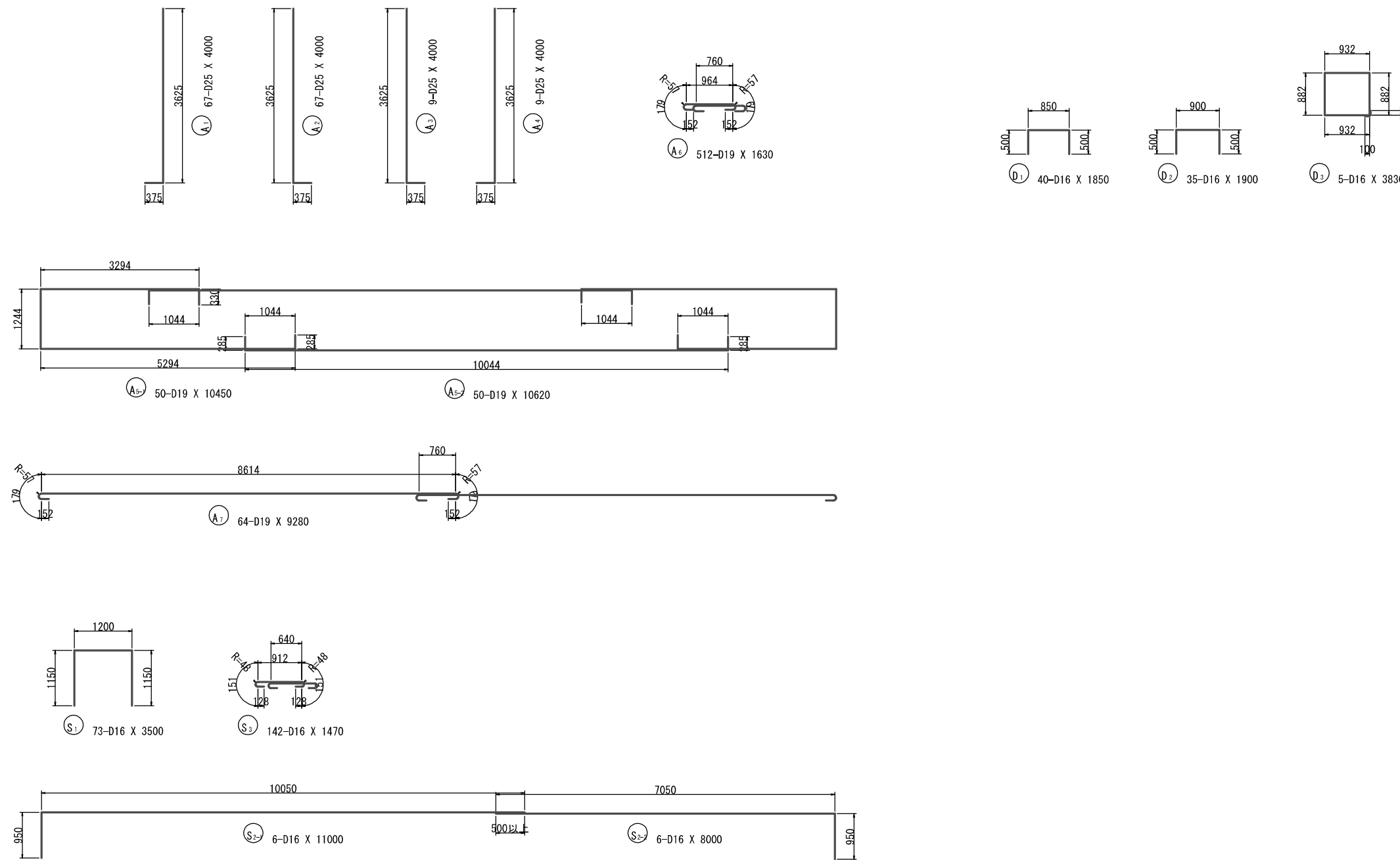
図面サイズA1 出力A3

工事名	(仮称) 市道1-30号線橋下部工 (R7線) 工事
路線名	一級河川隼人堀川
河川名	
工事箇所	春日部市内牧地内
図面名	A 1 橋台配筋図 (その1)
縮尺	図示
図面番号	4/13
春日部市建設部道路建設課	





# A 1 橋台配筋図 (その4) S=1:50

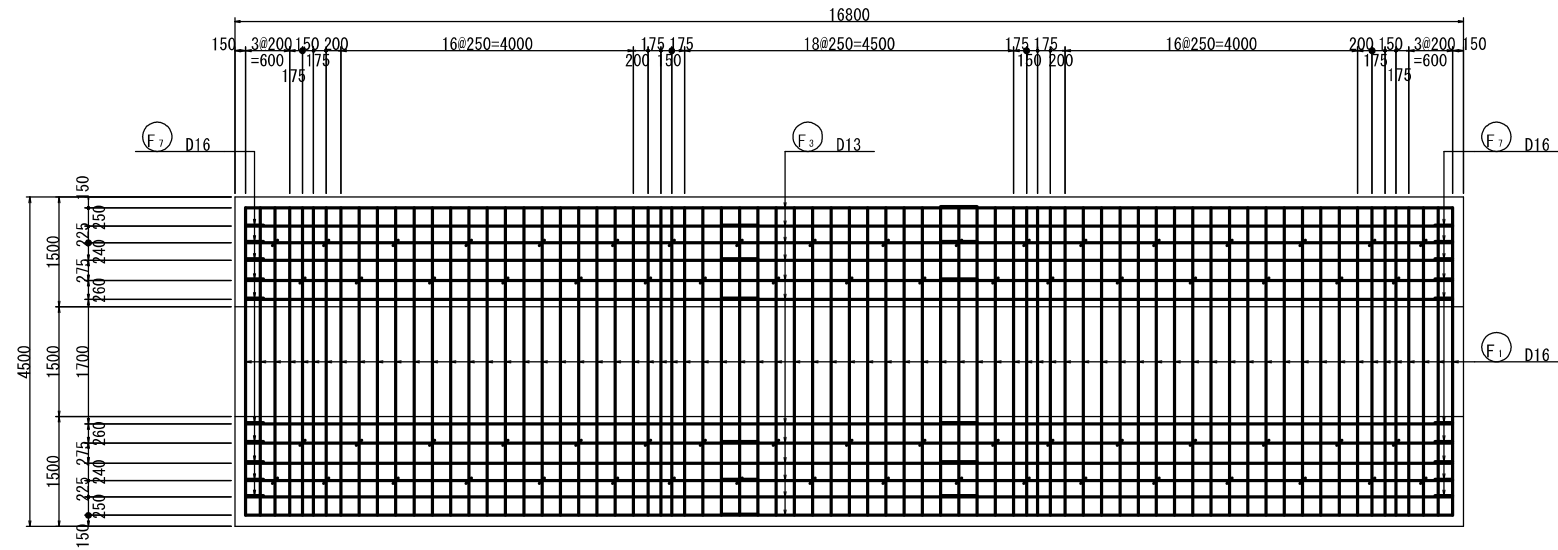


図面サイズA1 出力A3

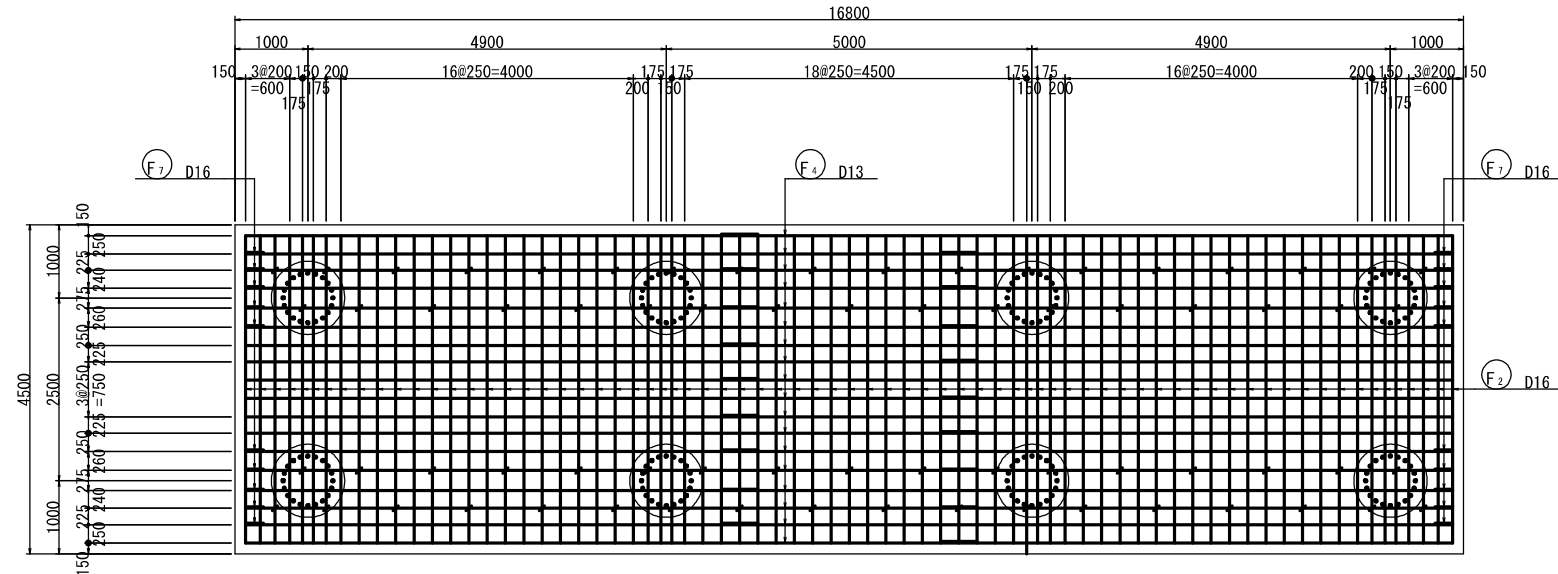
工事名	(仮称) 市道1-30号線橋下部工 (R7線) 工事		
路線名	一級河川準人堀川		
工事箇所	春日部市内牧地内		
図面名	A 1 橋台配筋図 (その4)		
縮尺	図示	図面番号	7/13
春日部市建設部道路建設課			

# A 1 橋台配筋図 (その5) S=1:50

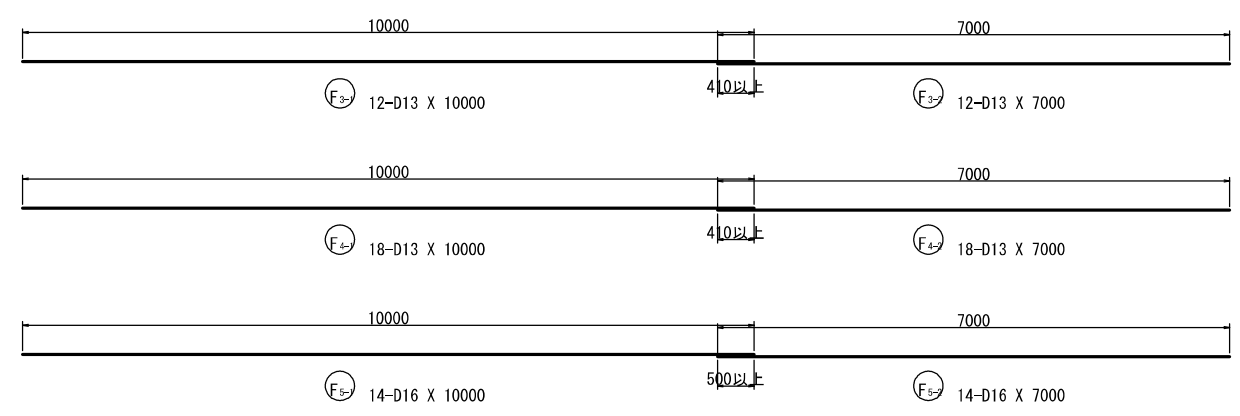
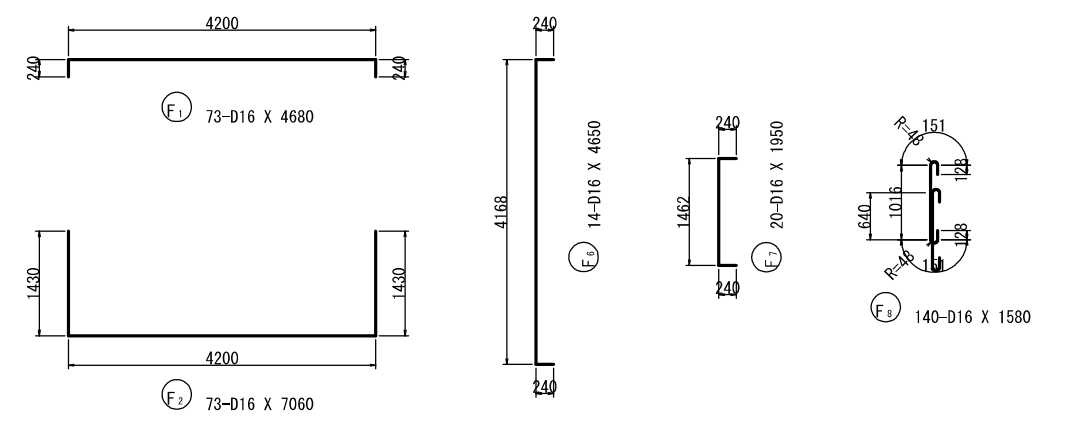
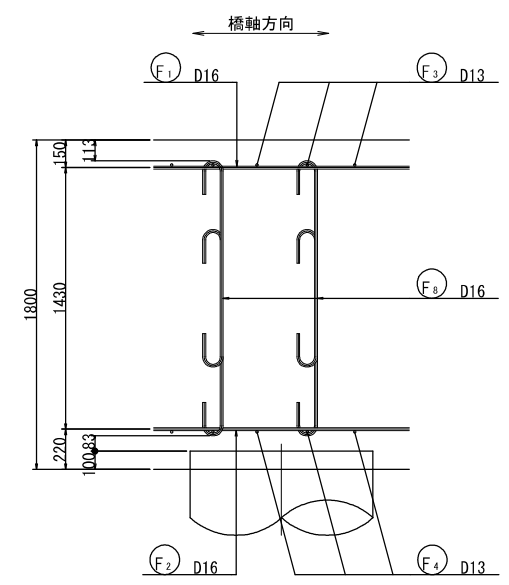
10-10



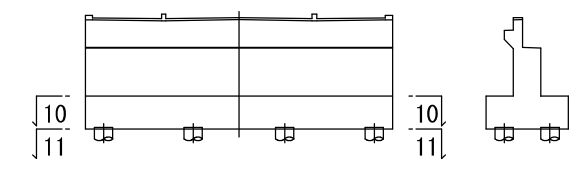
11-11



## 底板かぶり詳細図 S=1:20



## 位置図



図面サイズA1 出力A3

工事名	(仮称)市道1-30号線橋下部工(R7線)工事		
路線名	一級河川準人堀川		
工事箇所	春日部市内牧地内		
図面名	A1橋台配筋図(その5)		
縮尺	図示	図面番号	8/13
春日部市建設部道路建設課			

# A 1 橋台配筋図 (その6) S=1:50

**鉄筋質量表**

種別	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量	摘要
P 1	D25	2600	70	3.98	10.35	724	
P 2	D25	2600	70	3.98	10.35	724	
P 3-1	D16	9500	10	1.56	14.82	148	—
P 3-2	D16	7500	10	1.56	11.70	117	—
P 4	D16	10000	1	1.56	15.60	16	—
P 5	D16	4000	2	1.56	6.24	12	—
P 6-1	D16	9500	10	1.56	14.82	148	—
P 6-2	D16	7500	10	1.56	11.70	117	—
P 7	D16	10000	1	1.56	15.60	16	—
P 8	D16	4000	2	1.56	6.24	12	—
P 9	D13	590	68	0.995	0.59	40	□
P 10	D13	640	315	0.995	0.64	201	□
							2275
G 1	D13	1300	4	0.995	1.29	5	
G 2	D13	1600	2	0.995	1.59	3	
G 3	D13	590	4	0.995	0.59	2	□
							10
J 1	D16	510	62	1.56	0.80	49	⌋
J 2	D16	260	62	1.56	0.41	25	⌋
							74
E 1	D16	2230	29	1.56	3.48	101	∟
E 2	D13	6660	4	0.995	6.63	27	—
E 3	D22	500	13	3.04	1.52	20	
							148
R 1	D13	400	32	0.995	0.40	13	—
							13
D 1	D16	1850	40	1.56	2.89	115	□
D 2	D16	1900	35	1.56	2.96	104	□
D 3	D16	3830	5	1.56	5.97	30	□
							249
S 1	D16	3500	73	1.56	5.46	399	□
S 2-1	D16	11000	6	1.56	17.16	103	—
S 2-2	D16	8000	6	1.56	12.48	75	—
S 3	D16	1470	142	1.56	2.29	325	—
							902

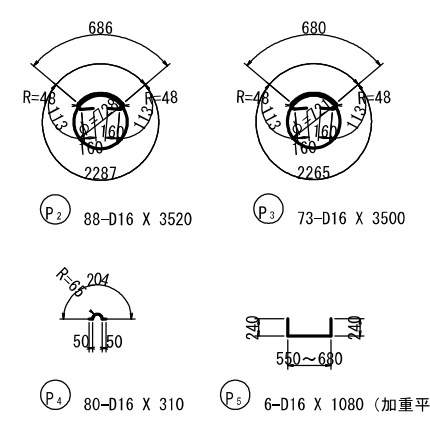
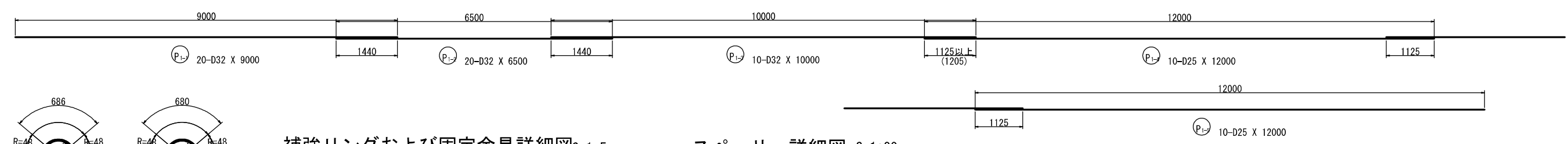
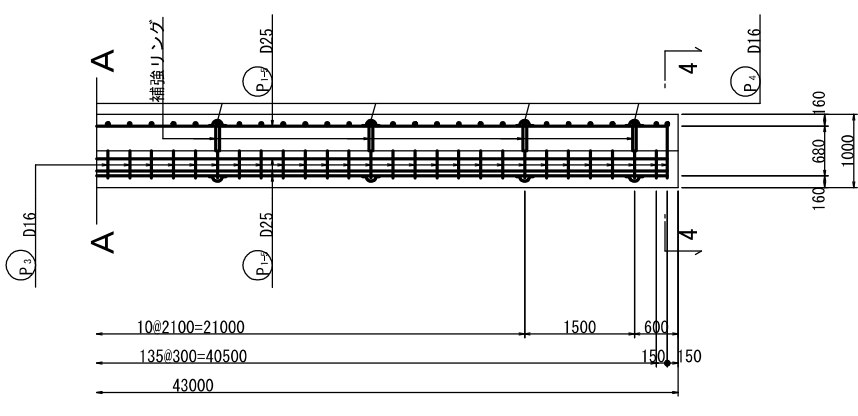
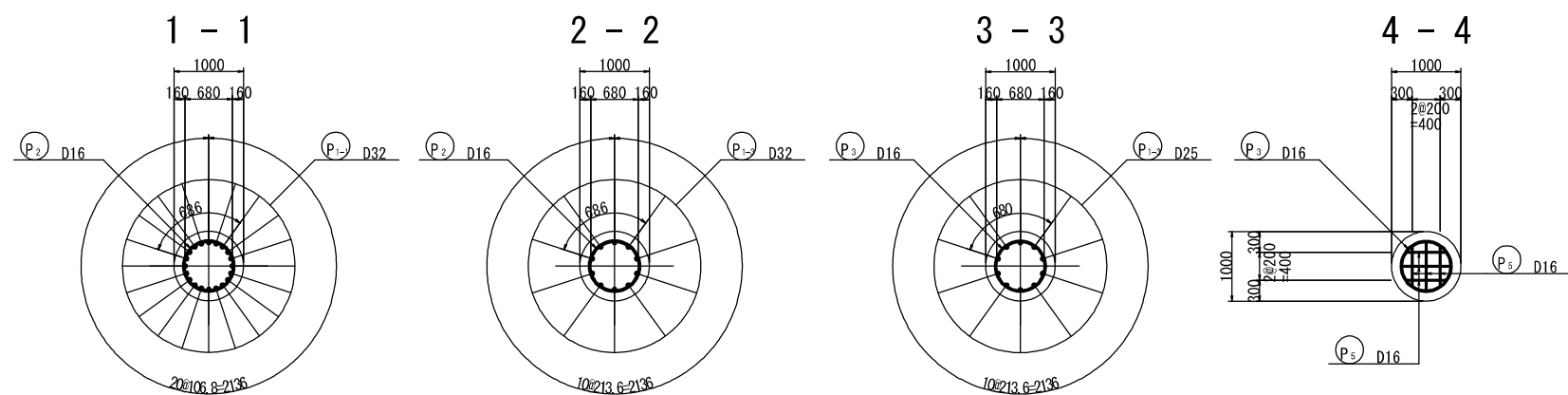
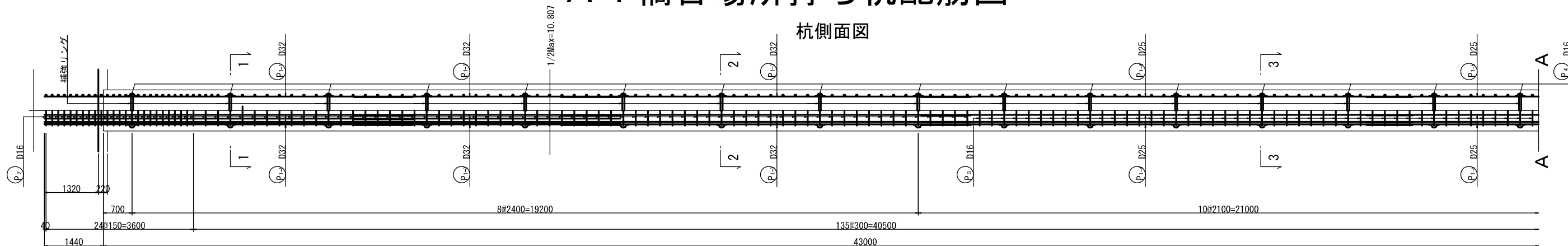
種別	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量	摘要
A 1	D25	4000	67	3.98	15.92	1067	
A 2	D25	4000	67	3.98	15.92	1067	
A 3	D25	4000	9	3.98	15.92	143	
A 4	D25	4000	9	3.98	15.92	143	
A 5-1	D19	10450	50	2.25	23.51	1176	—
A 5-2	D19	10620	50	2.25	23.90	1195	—
A 6	D19	1630	512	2.25	3.67	1878	—
A 7	D19	9280	64	2.25	20.88	1336	—
							8005
F 1	D16	4680	73	1.56	7.30	533	—
F 2	D16	7060	73	1.56	11.01	804	—
F 3-1	D13	10000	12	0.995	9.95	119	—
F 3-2	D13	7000	12	0.995	6.97	84	—
F 4-1	D13	10000	18	0.995	9.95	179	—
F 4-2	D13	7000	18	0.995	6.97	125	—
F 5-1	D16	10000	14	1.56	15.60	218	—
F 5-2	D16	7000	14	1.56	10.92	153	—
F 6	D16	4650	14	1.56	7.25	102	
F 7	D16	1950	20	1.56	3.04	61	⌋
F 8	D16	1580	140	1.56	2.46	345	⌋
							2723
合計				D25	3868 kg		
				D22	20 kg		
				D19	5585 kg		
				D16	4128 kg		
				D13	798 kg		
総質量				14399 kg			

図面サイズA1 出力A3

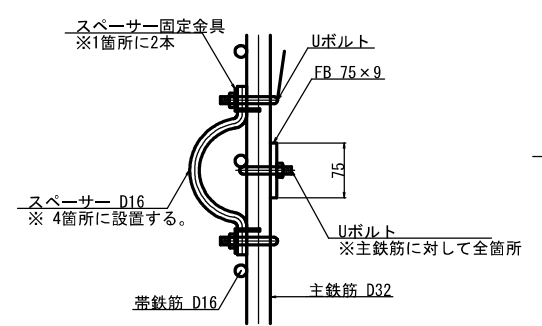
工事名	(仮称)市道1-30号線橋下部工(R7線)工事		
路線名 河川名	一級河川準人堀川		
工事箇所	春日部市内牧地内		
図面名	A1橋台配筋図(その6)		
縮尺	図示	図面番号	9/13
春日部市建設部道路建設課			

# A 1 橋台場所打ち杭配筋図 S=1:50

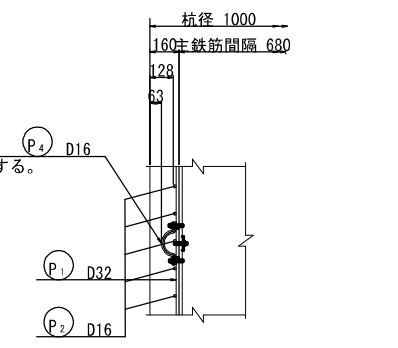
杭側面図



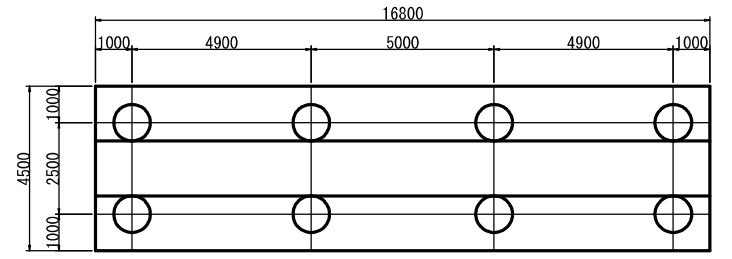
補強リングおよび固定金具詳細図 S=1:5



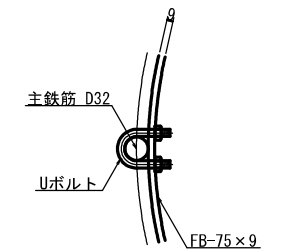
スペーサー詳細図 S=1:20



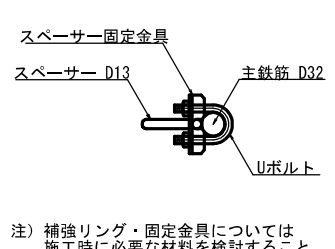
位置図 S=1:100



補強リング部



固定金具部

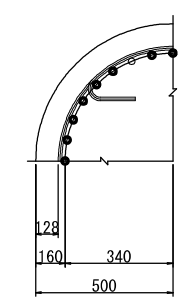


注) 補強リング・固定金具については、施工時に必要な材料を検討すること。

鉄筋質量表

種別	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量	摘要
杭 1本当り							
P 1-1	D32	9000	20	6.23	56.07	1121	
P 1-2	D32	6500	20	6.23	40.50	810	
P 1-3	D32	10000	10	6.23	62.30	623	
P 1-4	D25	12000	10	3.98	47.76	478	
P 1-5	D25	12000	10	3.98	47.76	478	
P 2	D16	3520	88	1.56	5.49	483	
P 3	D16	3500	73	1.56	5.46	399	
P 4	D16	310	80	1.56	0.48	38	
P 5	D16	1080	6	1.56	1.68	10	(平均長)
				4440			
橋台 1基当り							
合計 D32		2554 kg	× 8 =	20432 kg			
D25		956 kg	× 8 =	7648 kg			
D16		930 kg	× 8 =	7440 kg			
総質量		4440 kg	× 8 =	35520 kg			
補強リング (杭 1本当り)							
FB-75×9	2007	9	5.30	10.64	96		
FB-75×9	2029	11	5.30	10.75	118		
				214 kg/本			
主鉄筋固定用Uボルト (D32用) 140本 (D25用) 110本							
スペーサー 固定金具 (Uボルト込) (D32用) 72本 (D25用) 88本							
曲げ加工 (平鋼) 溶接合: 20kg未満				20本			
穴あけ加工 (平鋼)				500箇所			
重ね継手用Uボルト (D32用) 80本 (D25用) 40本							

かぶり詳細図 S=1:20



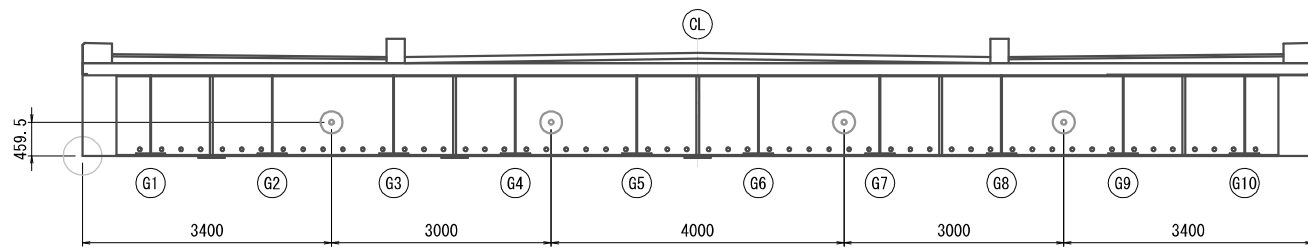
図面サイズA1 出力A3

工事名	(仮称) 市道1-30号線橋下部工 (R7線) 工事
路線名	一級河川準人堀川
工事箇所	春日部市内牧地内
図面名	A 1 橋台場所打ち杭配筋図
縮尺	図示 図面番号 10/13

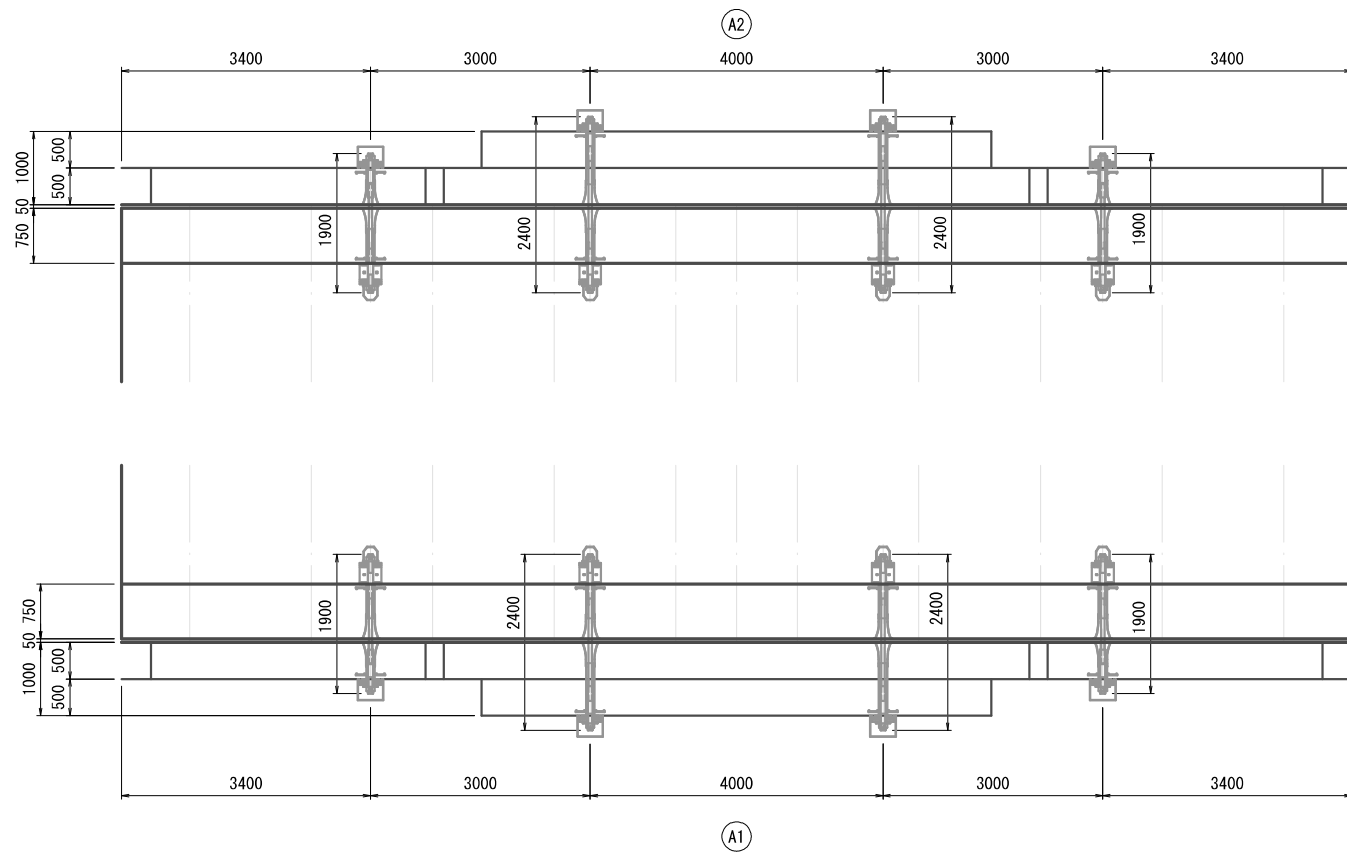
春日部市建設部道路建設課

# 落橋防止装置詳細図

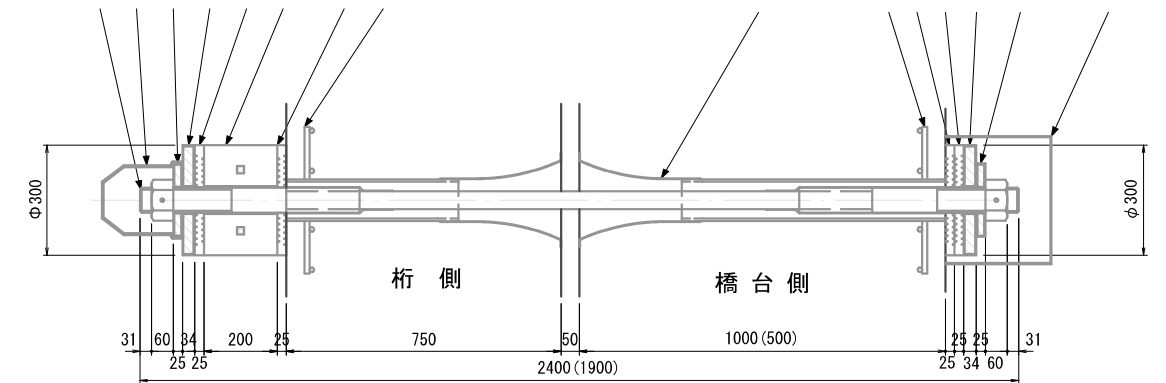
断面図 s = 1:50



平面図 s = 1:50



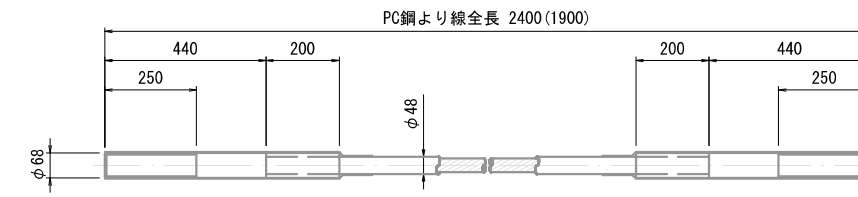
取付詳細図 s = 1:10



※( )内寸法はG2-G3間、G8-G9間を示す。

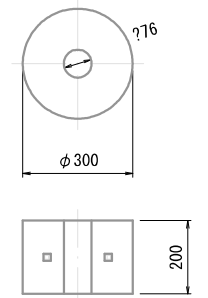
部品詳細図 s = 1:10

① PC鋼より線・ナット

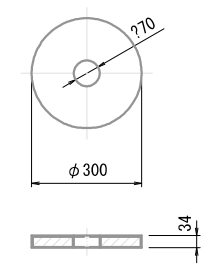


※( )内寸法はG2-G3間、G8-G9間を示す。

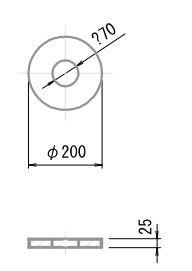
② 伸縮スポンジ



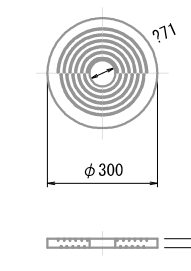
③ 防錆支圧板



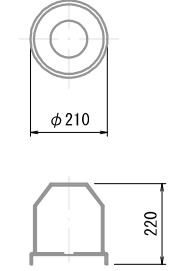
④ 防錆座金



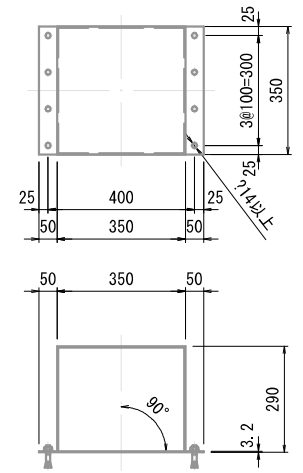
⑤ 緩衝パッキン



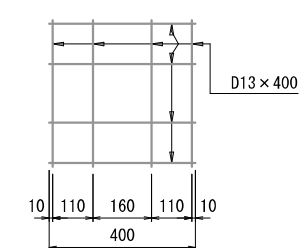
⑥ 防錆キャップ



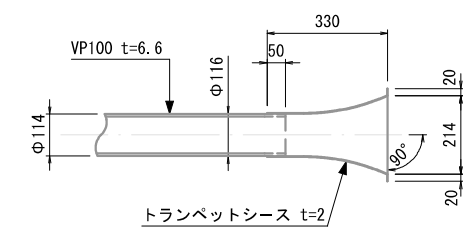
⑦ 保護カバー



⑧ 用心鉄筋



⑨ シース・トランペットシース



## 材料表

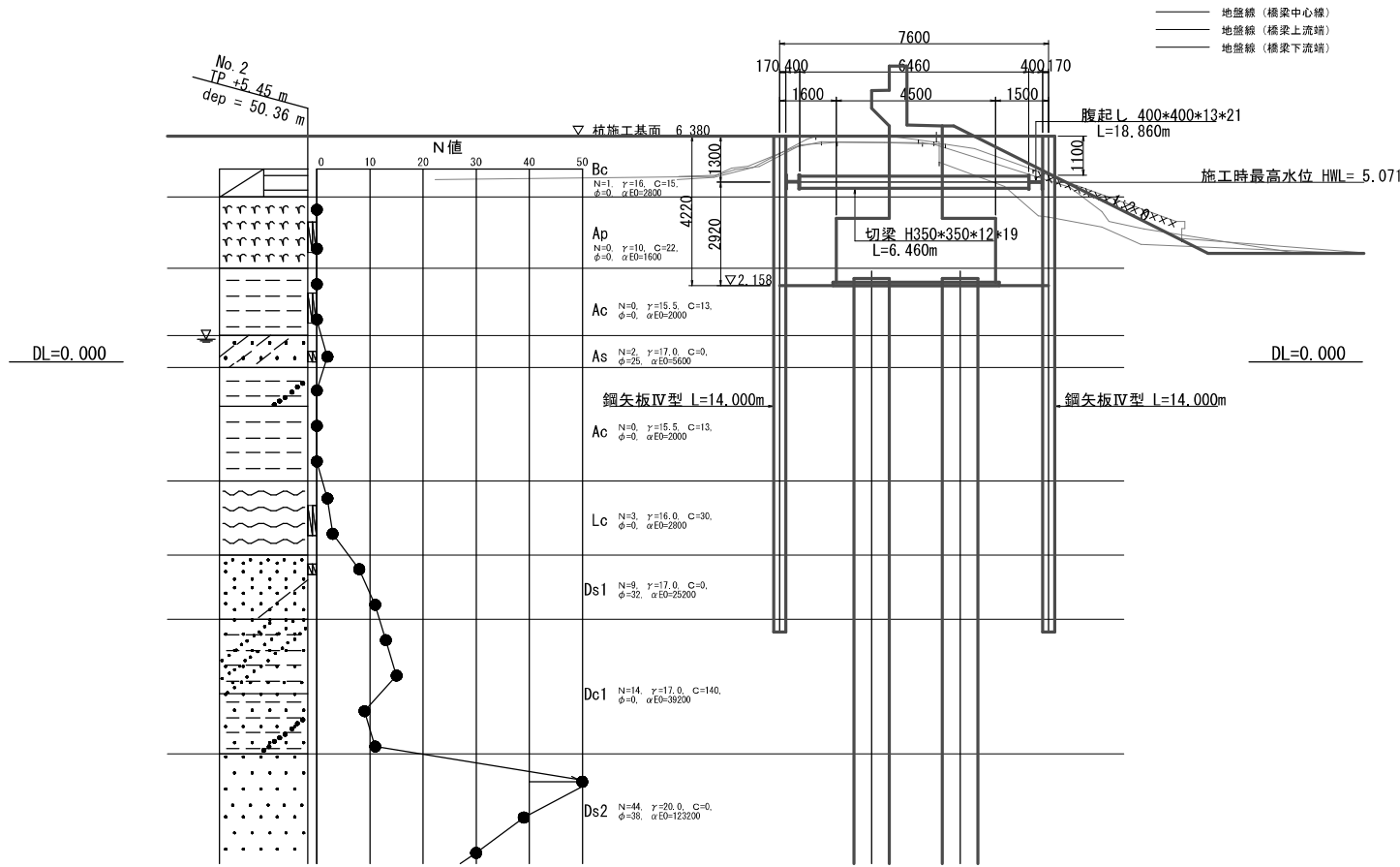
No	名称	寸法	材質	単位	A1	A2	備考
1	PCより線・ナット	PW130 I=L2400	SWPR	組	2	2	PEコート
2	伸縮スポンジ	φ300 × 200	クロロレンスポンジ	枚	4	4	
3	防錆支圧板	φ300 × 34	ネオプラス+SS400	枚	8	8	
4	防錆座金	φ200 × 25	〃	枚	8	8	
5	緩衝パッキン	φ300 × 25	クロロレンゴム	枚	16	16	
6	防錆キャップ	φ210 × 220	〃	個	4	4	
7	保護カバー	I=L290	SS400	枚	4	4	S9めっき コンクリートアンカー付
8	用心鉄筋	D13 × 400	SD345	本	64	64	
9	シース	VP100	硬質塩化ビニル管	枚	8	8	
〃	トランペットシース	I=330 x φ116~φ214	硬質ポリエチレン樹脂	枚	8	8	

図面サイズA1 出力A3

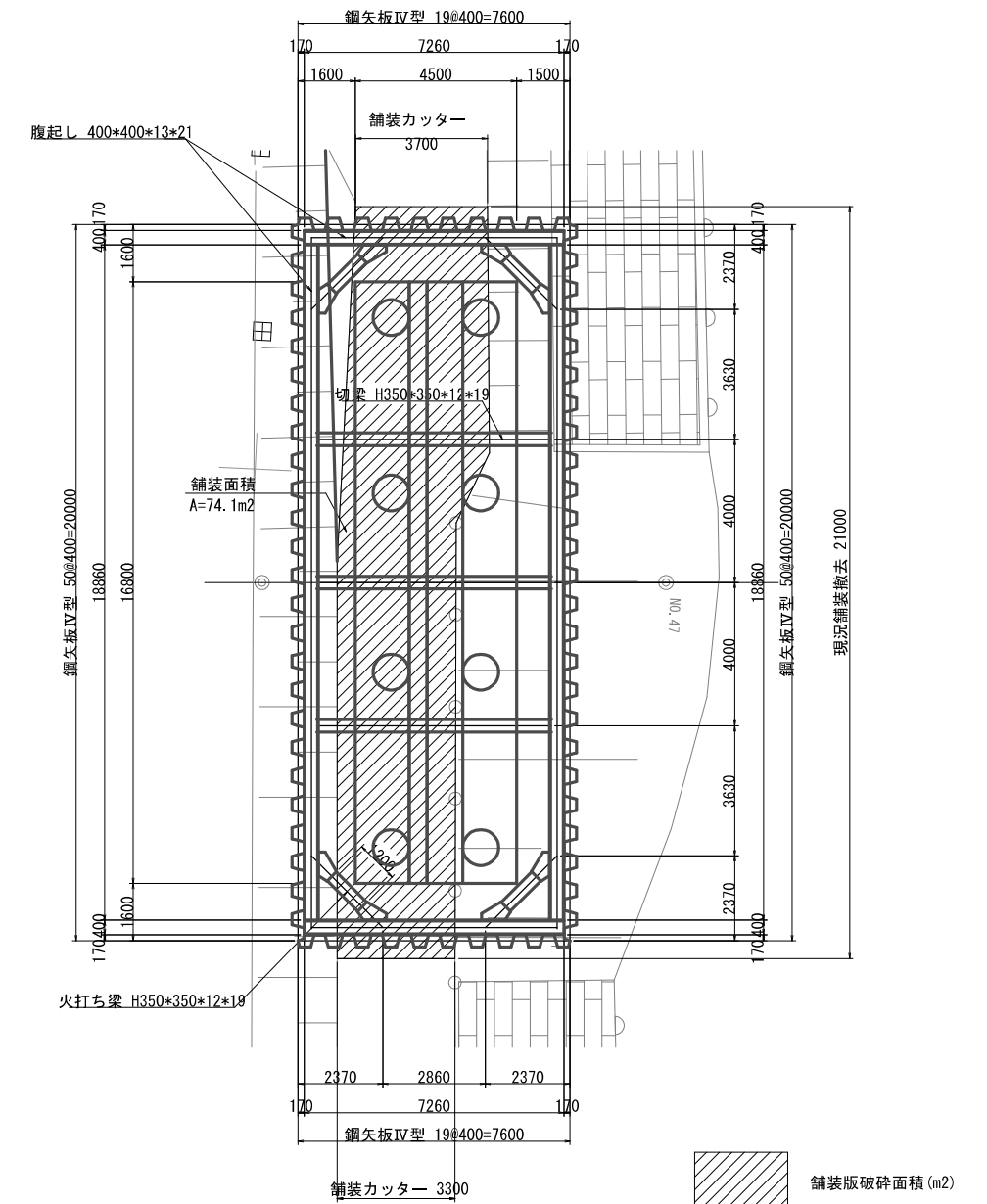
工事名	(仮称)市道1-30号線橋下部工(R7線)工事		
路線名	一級河川隼人堀川		
工事箇所	春日部市内牧地内		
図面名	落橋防止装置詳細図		
縮尺	図示	図面番号	11/13
春日部市建設部道路建設課			

# A 1 橋台仮設土留工詳細図【参考図】 S=1:100

側面図 (橋軸方向)



平面図



A 1 橋台仮設土留工 数量表

名称	種別	規格	長さ (m)	数量 (本)	単位重量 (kg/m)	重量 (t)
鋼矢板		IV型	14.00	138	76.1	147.025
		小計				147.025
主部材						
腹起	山留H	H400*400*13*21 (SS400)	18.86	2	172.0	6.488
	山留H	H400*400*13*21 (SS400)	7.26	2	172.0	2.497
切梁	山留H	H350*350*12*19 (SS400)	6.46	3	135.0	2.616
火打梁	山留H	H350*350*12*19 (SS400)	1.20	4	135.0	0.648
		小計				12.294
副部材 (A)		主部材の22%				2.695
副部材 (B)		主部材の4%				0.490
		小計				3.185
		鋼材合計				162.459

※1. 施工においては、軟弱地盤であることから十分注意すること。  
 ※2. 杭施工時には川側において自立状態で大きな荷重が係ることから河川側に大きな変位が生じる。  
 施工においては、矢板頭部の補強、敷鉄板面積拡大による接地圧の低減を図る等、十分な安全対策を行うものとする。

図面サイズA1 出力A3

工事名	(仮称)市道1-30号線橋下部工 (R7線) 工事		
路線名	一級河川準人堀川		
工事箇所	春日部市内牧地内		
図面名	A 1 橋台仮設土留工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	12/13
春日部市建設部道路建設課			

